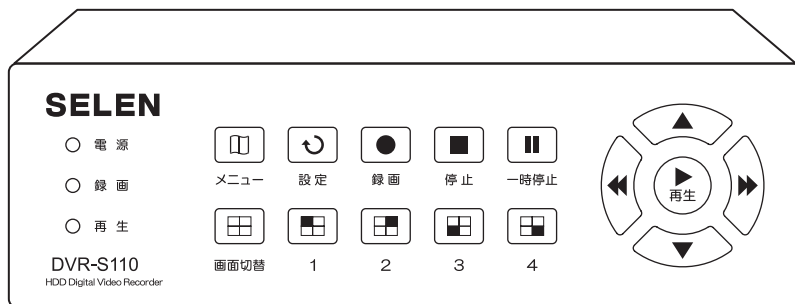




ハードディスクレコーダー

# DVR-S110

## 取扱説明書



このたびは、ハードディスクレコーダーDVR-S110をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分理解してください。お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。保証書は、必ず必要事項が記載されていることをご確認ください。

# 本製品の特長

---

- **小スペースに設置できるコンパクト設計**
- **カメラ4台までの映像を同時録画**

カメラ4台までの映像を同時に録画や再生ができます(4分割画面)。もちろん1画面での再生も可能。
- **録画スケジュール設定**

1時間ごとに、「タイマー録画」「検知録画」「録画しない」の設定ができます。
- **動きを検知して録画する動体検知機能**

映像の動きを検知して録画(約10秒)できますので、効率的です。
- **外部センサーの検知で録画開始とアラーム出力付き**

ファンクションアダプター(別売 SE-FA110)を接続すれば、外部センサーの検知で録画開始(約10秒)ができます。また、リレー端子が付いていますので、外部のアラームや外部通報などに使えて便利です。
- **サーチリスト機能付き(リスト63件)**

サーチリストに63件分の録画開始時間が記録され、再生するときに便利です。
- **日時再生機能付き**

日時を指定して再生することができます。
- **画面切替機能搭載**

4台のカメラを1台ずつ順番に見られる画面切替機能を搭載。大きな画面で自動的に切替わるので、監視などに便利です。(録画時のみ)
- **録音機能付き(1系統)**
- **電源・録画・再生の表示ランプ付き**
- **3段階の録画画質設定**

高・中・低の3段階で録画画質を設定することができます。
- **カメラごとのカラー調整が可能**

それぞれのカメラごとに、「明度」「コントラスト」「彩度」が調整できるので、好みの画面でモニターできます。
- **大容量250GBのハードディスク内蔵**

最大で158日連続録画が可能。(カメラ4台接続、録画フレーム数[1FPS]、録画モード[EACH]、録画画質[低]、録音設定[OFF]の場合)

# はじめに

## ご使用の前にお読みください

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 乱丁、落丁はお取替えいたします。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本書で紹介している画面は一例です。実際とは異なる場合があります。
- ハードディスク(本体内部)は消耗品です。+25°Cの環境でご使用になる場合で、約20,000~30,000時間<sup>※</sup>を目安に交換してください。
- 冷却ファン(本体内部)は消耗品です。約20,000~30,000時間<sup>※</sup>を目安に交換してください。
- 異常が発生した場合は、速やかに買い上げの販売店にお問い合わせください。

※ 時間はあくまでも交換の目安時間で、部品の寿命を保証するものではありません。  
交換時は、買い上げの販売店にお問い合わせください。

### 設置する際のご注意

- 本製品はハードディスクを搭載しています。  
ハードディスクは微細な磁気変化を読み取る装置で、内部は精密な構造になっていますので次の点に注意して設置してください。
- ・ 振動する場所、ちりやほこりの多いところなどで使用しないでください
- ・ 結露することがありますので、温度差の激しいところに置かないでください。また急激な温度や湿度の変化は避けてください
- ・ 本製品背面の冷却ファンをふさぐような場所に設置したり、本体を囲うような収納は避けてください
- ・ 縦置きで使用しないでください
- ・ 静電気から保護してください

### ご使用になる際のご注意

- 本製品は電源が入っている状態では、常にハードディスクが高速で回転しています。  
このためご使用になるときは、特に次の点にご注意ください。
- ・ 衝撃や振動をあたえないでください  
無理な衝撃をあたえると記録されているデータが損なわれるだけでなく、ハードディスクそのものを破損するおそれがあります。
- ・ 強い磁気を持っているもの、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近づけないでください  
ハードディスクに記録されているデータが損なわれることがあります。
- ・ 電源を入れたときや、電源を切った直後(約30秒間)はハードディスクなどが動作中ですので、移動や設置作業は絶対に行わないでください

### ・ 録画中、再生中には電源を切らないでください

電源を切る場合は、「録画」の表示がない状態(👉 10ページ)、もしくは「メインメニュー」の画面(👉 16ページ)で切ってください。

### 用途制限について

ご購入いただきましたハードディスクレコーダーは、一般家庭、店舗用を意図として設計・製作されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、当社は一切責任を負いません。

### ■ 高信頼性を必要とする用途例

化学プラント制御、医療機器制御、緊急連絡制御、重要な監視用途など

### 輸出制限について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

### お手入れについて

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性の物をかけないでください。

# 目次

---

本製品の特長	2
はじめに	3
目次	4
同梱品	5
安全上の注意	6
各部の名称とはたらき	8
監視カメラ・モニターテレビなどの接続方法	9
◇ 基本設定の確認	10
主な表示画面	10
主な初期の設定内容	11
いろいろな機能	13
◇ 基本操作の確認	14
録画について	14
録画画面の説明	14
録画フレームと録画時間の目安	15
録画ボタンの使い方	15
再生について	16
リストを選んで再生	16
時間を指定して再生	17
◇ 各項目の設定	19
各項目(メニュー)と設定範囲	20
システム設定	21
ブザー報知時間	21
信号検知報知	22
録音	23
ミュート	23
パスワード設定	24
時間設定	25

カメラ設定	26
カメラ・ライブ画面・録画・ 明度設定・コントラスト設定 彩度設定・画面自動切替	26
録画設定	27
録画設定・録画画質・ 録画フレーム数	27
録画スケジュール	28
動体検知設定	29
センサー設定	31
HDD設定	32
上書き	32
HDDフォーマット	33
初期設定	34
外部センサー・リレー端子の使い方	35
LOOP OUT(ループアウト)の使い方	35
故障かな?と思ったとき	36
仕様	38
保証(必ずお読みください)	39

## 同梱品



◇ 箱を開けたら、次の物がそろっているか確認してください。

製品本体	× 1
専用ACアダプター(DC12V)	× 1
電源ケーブル	× 1
BNC/RCA変換コネクター	× 5
取扱説明書(保証書付き)	× 1
クイックガイド	× 1
ビデオケーブル	× 1

# 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- 取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくため、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ■ 表示の説明




表示	表示の意味
 <b>警告</b>	『取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負う事が想定されること』を示します。
 <b>注意</b>	『取扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されること』を示します。

※1:重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要する物をさします。

※2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさします。

※3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

## ■ 図記号の説明

図記号	図記号の意味
 禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。




## ■ 免責事項

- ・本製品は盗難防止器具、災害防止器具ではありません。本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品を使用中、何らかの不具合によって録画、録音、編集されなかった場合の内容の保証および付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に対して、当社は一切責任を負いません。
- ・製品の設置(取付け・取外しなど)により生じた建物への損害やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない付属機器、ソフトウェアなどとの組み合わせによる誤動作や操作不能などから生じる損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・地震、雷、風水雪害などの自然災害及び当社の責任によらない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用・誤操作その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品により記録・編集された映像が何らかの理由により公となり、または記録・編集目的以外に使用され、その結果個人または団体などによるプライバシーの侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関して、当社は一切責任を負いません。

**警告**

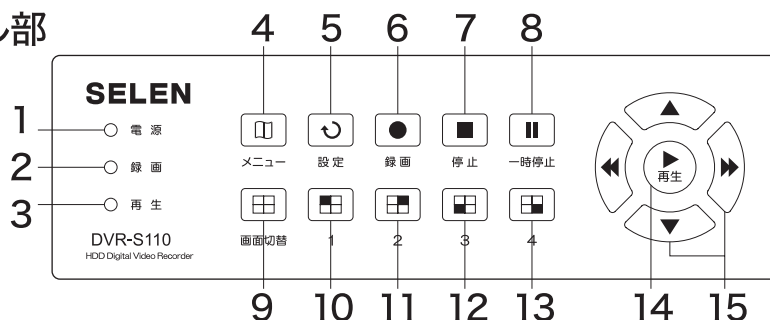
 水ぬれ禁止	<p><b>本機を濡らさない</b> 本機の上に(花瓶・植木鉢・コップ等)や水の入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因になります。</p>
 分解禁止	<p><b>分解・改造・修理はしない</b> 内部には電圧の高い部分があり、事故・火災・感電の原因となります。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。</p>
 指示	<p><b>電源プラグは、家庭用交流100Vコンセントに接続する</b> それ以外のコンセントに接続すると、火災の原因になります。</p>
 ぬれ手禁止	<p><b>濡れた手でACアダプターを抜き差ししない</b> 感電の原因になります。</p>
 指示	<p><b>ACアダプターなどは、付属又は指定のものを使う</b> それ以外のものを使用すると、電圧・電流値や+の極性が異なっていることがあるため、火災の原因になります。</p>
 指示	<p><b>発煙・異臭・異常音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止する</b> そのまま使用すると火災や感電の原因になります。ACアダプターを抜いてお買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 禁止	<p><b>本機内部にクリップやピンなど金属や異物を入れない</b> 感電や故障の原因になります。</p>
 電源プラグ	<p><b>ACアダプターを抜き差しするときは、コードを持って引っ張らない</b> コードを引っ張って抜くと、コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p>
 指示	<p><b>ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む</b> 差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。</p>
 電源プラグ	<p><b>長時間使用しないときや、お手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜く</b> 漏電、感電の原因になります。</p>
 指示	<p><b>ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる</b> プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。ACアダプターをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。</p>
 禁止	<p><b>放熱を妨げない</b> 内部に熱がこもると、火災や故障の原因になります。冷却ファンや通風口をふさがないでください。</p>
 指示	<p><b>コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</b> 感電、ショート、発火の原因になります。</p>

**注意**

 火気禁止	<p><b>火気を近づけない</b> 火災の原因になります。</p>
 禁止	<p><b>落下させたり、強い振動・衝撃を加えない</b> ケガや故障の原因になります。</p>
 禁止	<p><b>コネクタ一部に無理な力を加えない</b> 損傷や感電の原因になります。</p>

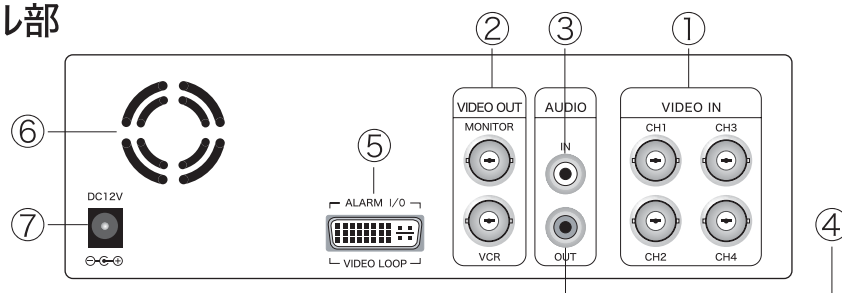
# 各部の名称とはたらき

## ■ 前面パネル部



番号	ボタンの名称	機能の説明	
1	電源ランプ	電源が投入されているとき、点灯します	
2	録画ランプ	録画中に点灯します(検知録画時の録画待機中、スケジュールで【-】設定の場合は消灯)	
3	再生ランプ	再生中に点灯します(サーチリスト・一時停止時も点灯します)	
4	メニュー	メニュー画面を表示するとき、各設定から戻るときに使用します	
5	設定	項目の選択や設定をするときに使用します	
6	録画	録画の開始や停止ボタンをキーロックします(詳しくは、11ページを参照)	
7	停止	録画や再生を停止します(何も押さない場合は約6秒後に録画になります)	
8	一時停止	再生を一時停止します (再度、再生する場合は再生ボタン▶を押してください)	
9	画面切替	画面を自動で切替えます(再生時は切替わりません) 単画面を4分割画面に切替えます	
10	1	画面をCH1のカメラ画像にします	録画モードが「QUAD」のときは切替えることができません
11	2	画面をCH2のカメラ画像にします	
12	3	画面をCH3のカメラ画像にします	
13	4	画面をCH4のカメラ画像にします	
14	再生	録画したデータを再生します(ボタンを押すと再生リストを表示します)	
15	方向キー	項目の選択、再生時の方向・スピードを選択するときに使用します	

## ■ 背面パネル部

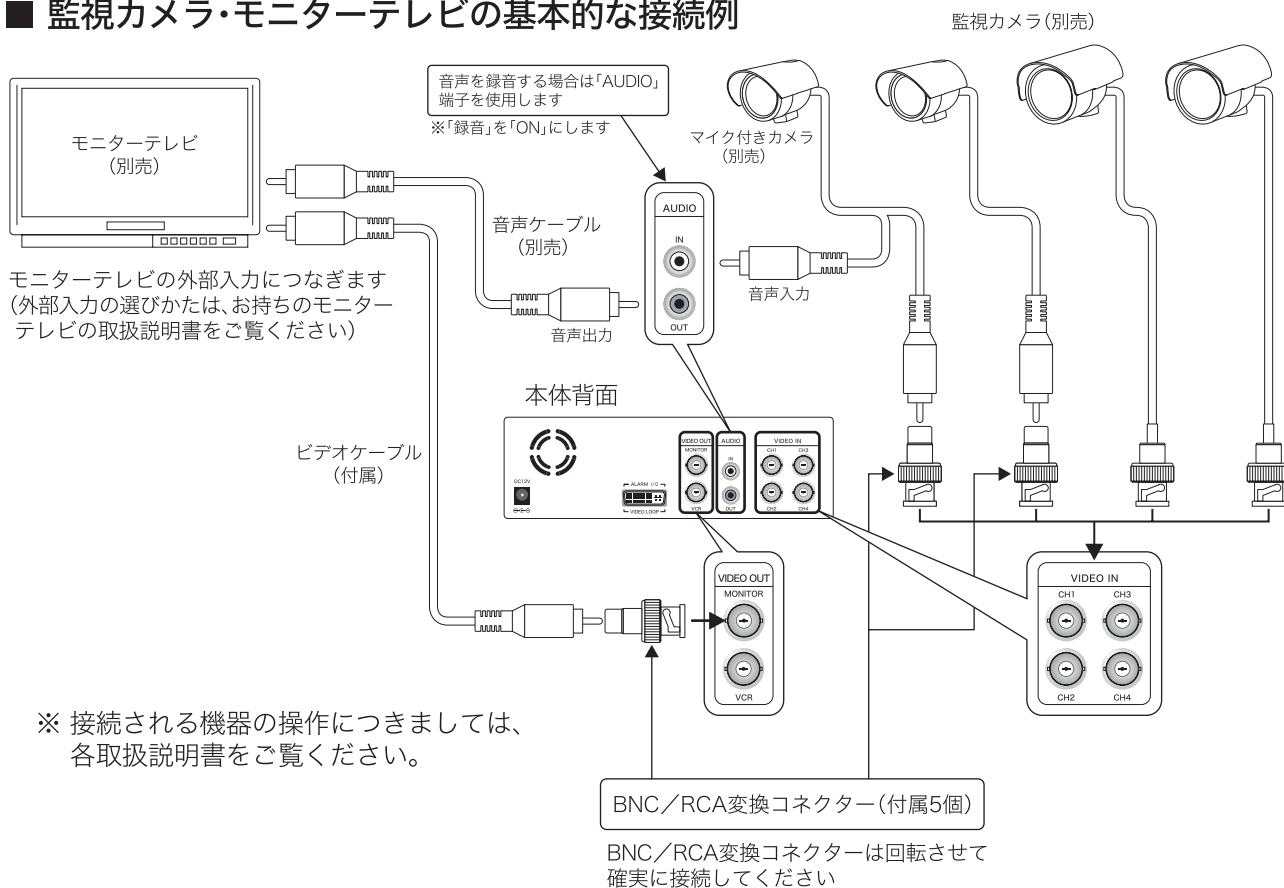


番号	名称	機能の説明
①	VIDEO IN CH1~4	カメラ(1~4)の映像入力端子(BNCコネクタ)
②	VIDEO OUT	映像出力端子(BNCコネクタ)
③	AUDIO IN	音声入力端子(1系統)
④	AUDIO OUT	音声出力端子(1系統)
⑤	ALARM/VIDEO LOOP	外部アラーム入力端子、リレー端子、ビデオループ出力端子 (別売ファンクションアダプター SE-FA110が必要)
⑥	冷却ファン	本体内部の熱を逃がします(ふさがないでください)
⑦	DC12V	電源入力端子 DC12V(専用ACアダプターを使用してください)



# 監視カメラ・モニターテレビなどの接続方法

## ■ 監視カメラ・モニターテレビの基本的な接続例



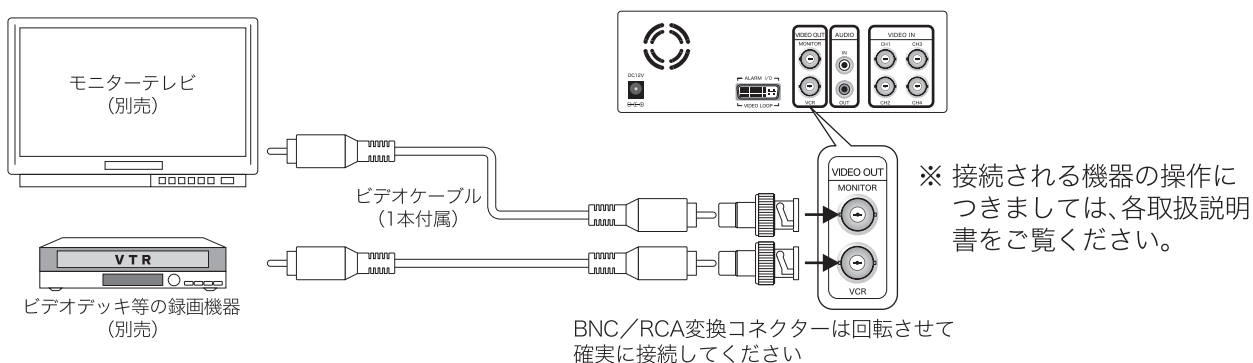
※ 接続される機器の操作につきましては、各取扱説明書をご覧ください。

- ◆ 同時に4台までの監視カメラを接続することができます。(VIDEO IN BNC端子) カメラのビデオケーブルがBNC端子の場合はそのまま接続できます。RCAピン端子の場合は、付属のBNC/RCA変換コネクターを本製品の端子部に接続してから、ビデオケーブルを差し込んでください。BNC/RCA変換コネクターは、回転させて確実に接続してください。

※ カメラの電源は、別途必要です。

※ 監視カメラによってビデオケーブルは、別売りになっている場合があります。

## ■ 録画した映像を他の機器(ビデオデッキ等)にダビングする場合の接続方法



モニター画面に映し出されている映像が、録画されます。必要にあわせてカメラチャンネル等を変更して録画してください。

### ⚠ 注意

- ・ 本製品は、電源を入れたときにカメラの接続状況を自動で判断をしますので、すべての接続が終わってから電源を入れてください。

# 基本設定の確認

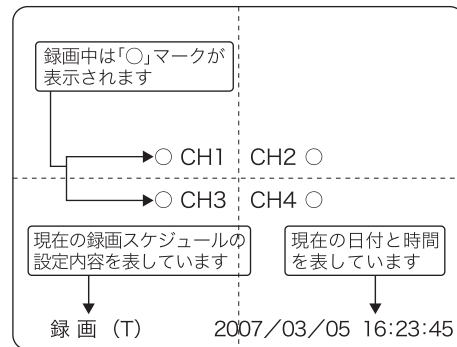
- ◇ 本製品は、電源を投入するとシステムの確認をした後、しばらくすると自動的に録画状態になります。

## 主な表示画面

### ライブ画面 (録画状態)

録画(録画待機)中の画面です。  
接続されたライブ映像を見ることができます。

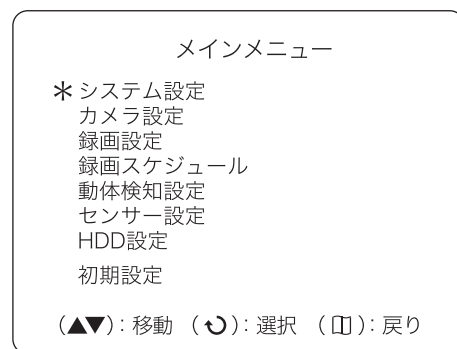
電源を投入後、しばらくするとこの画面になり、自動的に録画(録画待機)を開始します。



### メニュー画面 この画面の状態のときは、録画していません

各設定項目を変更・設定することができます。  
各項目の変更・設定は、「各項目の設定」(19ページ)を参照してください。

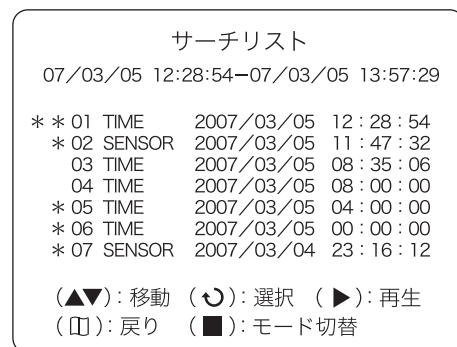
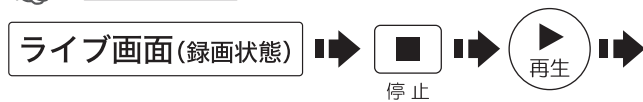
#### 画面の出し方



### サーチリスト画面 この画面の状態のときは、録画していません

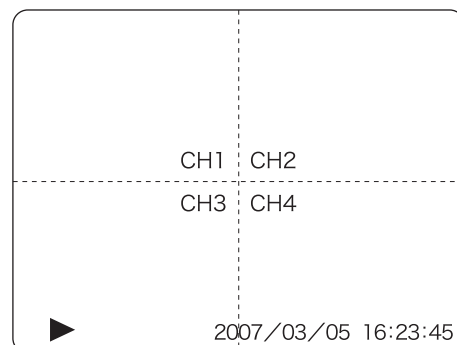
録画されたデータを再生するときに使います。  
再生の方法は、「再生について」(16ページ)を参照してください。

#### 画面の出し方



### 再生画面 この画面の状態のときは、録画していません

録画されたデータを再生中の画面です。



## 基本設定の確認

◇ 本製品は、カメラを接続し電源を投入するだけで、自動的に録画がスタートするようになっています。初期の設定内容は、最も基本的な設定内容になっています。

主な初期設定内容をご確認いただき、お客様の使用環境にあわせて変更してください。

### 主な初期の設定内容

※ 設定を変更する場合は、それぞれの参照ページを参考にしてください。

項目	初期の設定内容	内容	参照ページ
録画(1CH~4CH)	ON	カメラの接続・未接続にかかわらず、全てのチャンネルを録画する設定になっています。	26ページ
録画設定	EACH	入力されたカメラ映像をそれぞれ独立した映像として録画する設定になっています。	27ページ
録画画質	高	「高」・「中」・「低」の3段階の設定の中で一番綺麗な画質で録画する「高」設定になっています。	27ページ
録画フレーム数	30	4台のカメラ映像を録画設定「EACH」・録画画質「高」で録画した場合、約3.4日の録画になります。	27ページ
録画スケジュール	T (タイマー録画)	全ての時間帯を連続録画する設定になっています。	28ページ
自動上書き	はい	ハードディスク(HDD)の使用率が100%になったときに、前の録画部分に上書きで録画する設定になっています。	32ページ

### 「録画」を「OFF」に設定

初期の設定内容は、カメラの接続・未接続にかかわらず、全てのチャンネルを録画する設定になっています。接続するカメラが4台未満の場合は、「カメラ設定」の項目で接続しないカメラチャンネルの「録画」の設定を「OFF」に変更することをおすすめします。変更することにより、再生時によりスムーズな映像を見ることができます。

※ 「カメラ設定」の「録画」が、全チャンネル「ON」に設定されている場合、カメラが接続されていないチャンネルにおいても、録画時にフレームが使用されます。



## 基本設定の確認

### 録画フレーム数の変更

初期の設定内容は、約3.4日間の録画ができるようになっています。

さらに長期間の録画をしたい場合は、下の「録画時間の目安」を参考に变更してください。

録画フレーム数	30FPS	15FPS	10FPS	7FPS	5FPS	4FPS	3FPS	2FPS	1FPS
録画時間の目安	3.4日	6.7日	10.1日	14.4日	20.2日	25.2日	33.6日	50.4日	101日

※ カメラ4台接続、「録画設定」設定が「EACH」、「録画画質」設定が「高」、「録音」設定が「OFF」、24時間連続録画の場合

※ フレーム数とは…1秒間に記録するコマ数(日本のテレビの放送は、約30フレームです。)

- ◇ 録画時間の表は、あくまでも目安です。カメラの設置場所の環境や入力する映像の色・明るさ・動き等で録画可能な時間が増減する場合があります。
- ◇ 「システムメニュー」で「録音」を「ON」に設定した場合、録画フレーム数「3/2/1」は設定できません。マイクを接続し、録音する場合は、録画時間の目安より録画時間が若干短くなります。
- ◇ 録画可能時間は、「録画設定」・「録画画質」の設定によっても変わります。詳しくは、👉 15ページ【録画について】の録画の目安の表を参考にしてください。

### 👉 変更の手順

👉 **変更の手順**

👉 **停止** → **メニュー**

『停止』ボタンを押し、録画を停止させ、『メニュー』ボタンを押して「メニュー」を表示させます

メインメニュー

- \* システム設定
- カメラ設定
- 録画設定
- 録画スケジュール
- 動体検知設定
- センサー設定
- HDD設定
- 初期設定

(▲▼): 移動 (↻): 選択 (⏪): 戻り

👉 **録画設定**

『▲』ボタンまたは『▼』ボタンで「\*」を「録画設定」に移動

メインメニュー

- システム設定
- カメラ設定
- \* 録画設定
- 録画スケジュール
- 動体検知設定
- センサー設定
- HDD設定
- 初期設定

(▲▼): 移動 (↻): 選択 (⏪): 戻り

👉 **設定**

『設定』ボタンを押し、「録画設定」画面を表示させます

録画設定

- \* 録画設定 : EACH
- 録画画質 : 高
- 録画フレーム数 : 30

(▲▼): 移動 (↻): 選択 (⏪): 戻り

👉 **録画フレーム数**

『▲』ボタンまたは『▼』ボタンで「\*」を「録画フレーム数」に移動

録画設定

- 録画設定 : EACH
- 録画画質 : 高
- \* 録画フレーム数 : 30

(▲▼): 移動 (↻): 選択 (⏪): 戻り

👉 **設定**

『設定』ボタンを押し、「録画フレーム数」を変更します

録画設定

- 録画設定 : EACH
- 録画画質 : 高
- \* 録画フレーム数 : 10

(▲▼): 移動 (↻): 選択 (⏪): 戻り

👉 **メニュー**

『メニュー』ボタンを2回押しとライブ画面に戻ります

### その他

#### ◇ 日付と時刻の確認

工場出荷時に日付と時刻は設定してありますが、ご確認のうえ正しい時刻に変更してしてください。(変更の方法 📄 25ページ「時間設定」)

#### ◇ カメラごとの映像確認

カメラの設置場所の環境等により映像が見づらい場合は、カメラごとのカラー調整で見やすくすることができます。(変更の方法 📄 26ページ「カメラ設定…明度設定・コントラスト設定・彩度設定」)

## いろいろな機能

### ◇ 録画スケジュール設定

1時間ごとに「タイマー録画」「動体録画」「録画しない」の設定ができます。  
(設定の方法 ④ 28ページ「録画スケジュール」)

### ◇ 動きを検知して録画する

映像の動きを検知して録画(約10秒)の設定ができます。  
「録画スケジュール」と「動体検知設定」の2ヶ所、設定する必要があります。  
(設定の方法 ④ 28ページ「録画スケジュール」、29ページ「動体検知設定」)

### ◇ 外部センサーの検知で録画開始

外部センサーを接続し、センサーの検知で録画(約10秒)開始ができます。(別売のファンクションアダプターが必要です)  
「録画スケジュール」と「センサー設定」の2ヶ所、設定する必要があります。  
(設定の方法 ④ 28ページ「録画スケジュール」、31ページ「センサー設定」)

### ◇ ハードディスクの使用容量が100%になったら、録画を停止する

「自動上書き」を「いいえ」に設定すると、ハードディスクの使用容量が100%になった時点で録画を停止させます。  
(設定の方法 ④ 32ページ「自動上書き」)

### ◇ 録画開始時刻のリストを選んで再生する

ハードディスクに録画されたデータの中から、リストを選んで再生することができます。  
(設定の方法 ④ 16ページ「再生について…リストを選んで再生」)

### ◇ 日時を指定して再生する

ハードディスクに録画されたデータの中から、日付・時間を指定して再生することができます。  
(設定の方法 ④ 17ページ「再生について…時間を指定して再生」)

### ◇ 『録画』ボタンを5回連続で押すと『停止』ボタンをキーロックする

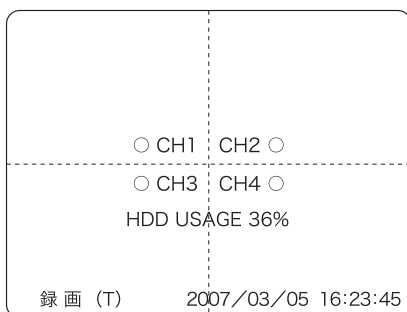
いたずら防止・誤操作防止のため、『停止』ボタンのキーロック設定ができます。  
(設定の方法 ④ 15ページ「録画について…キーロック設定」)

### ◇ 初期の設定内容に戻す

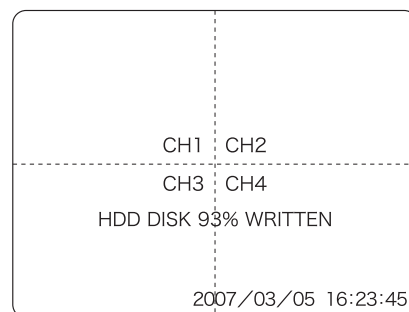
各項目の設定内容を一括で、初期の設定内容(工場出荷値)に戻すことができます。  
(設定の方法 ④ 34ページ「初期設定」)

### ◇ HDDの使用容量を表示する

録画(録画待機)中にHDDの現在の使用率を表示することができます。



録画(録画待機)中に『メニュー』ボタンを押すと現在のHDD使用率を表示します  
(図の表示は、現在36%使用していることを意味します)



HDD使用率が90%を超えると、『メニュー』から「ライブ画面」に戻った時に表示します  
(図の表示は、現在93%使用していることを意味します)

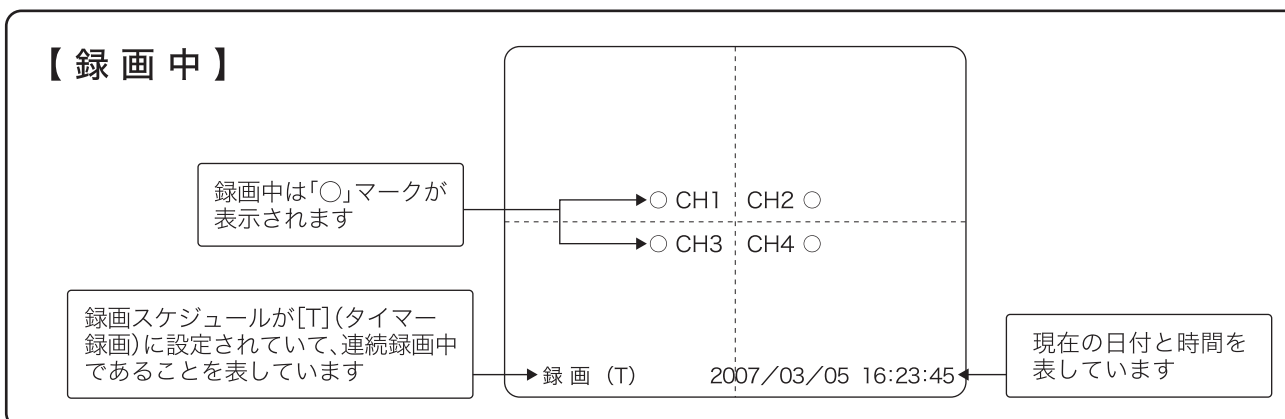
# 基本操作の確認 (録画について)

本製品は、電源を投入後しばらくすると自動的に録画状態になります。  
 主な録画の設定は下表の内容になっています(初期の設定内容)。必要に応じて変更してください。  
 (変更の方法は、22、23、24、28ページを参照ください)

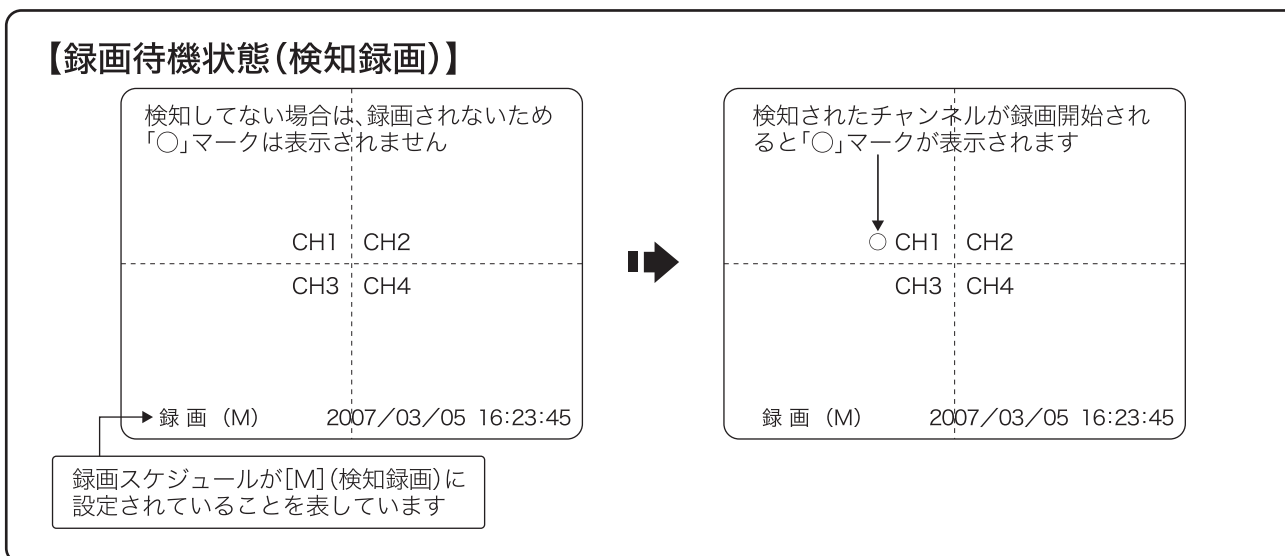
項目	CH1~CH4	録画設定	録画画質	録画フレーム数	録画スケジュール	自動上書き
内容	録画「ON」	EACH	高	30	T	はい

## 録画面面の説明

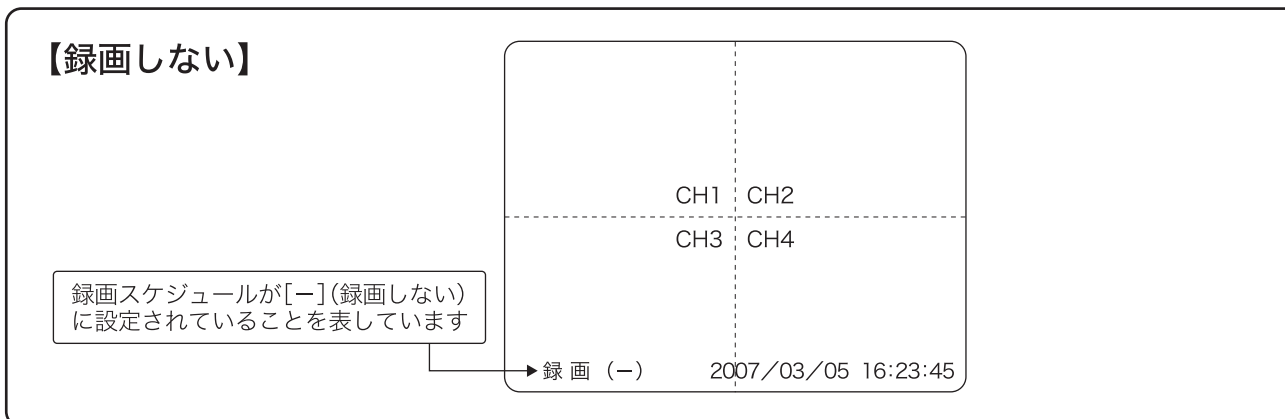
### 【録画中】



### 【録画待機状態(検知録画)】



### 【録画しない】



### 録画フレームと録画時間の目安

録画時間の目安は、ハードディスク(HDD)250GBの記録領域を100%使用した場合です。

#### 録画時間の目安

※ カメラ4台接続・「録音」設定が「OFF」・24時間連続録画の場合

録画設定	録画画質	録画フレーム数(FPS)								
		30	15	10	7	5	4	3	2	1
EACH録画	高	3.4日	6.7日	10.1日	14.4日	20.2日	25.2日	33.6日	50.4日	101日
	中	4.4日	8.8日	13.2日	18.9日	26.5日	33.1日	44.1日	66.2日	132日
	低	5.3日	10.5日	15.8日	22.6日	31.6日	39.5日	52.6日	78.9日	158日
QUAD録画	高	2.3日	4.6日	6.8日	9.8日	13.7日	17.1日	22.8日	34.2日	68.3日
	中	3.0日	6.0日	9.0日	12.9日	18.1日	22.6日	30.1日	45.2日	90.3日
	低	3.7日	7.3日	11.0日	15.7日	22.0日	27.5日	36.6日	54.9日	110日

注) 上表の時間は、あくまでも目安です。入力される映像の色・明るさ・動き等で録画可能な時間は異なります。

「システムメニュー」で「録音」を「ON」に設定した場合、録画フレーム数「3/2/1」は設定できません。

また、録音する場合は、録画時間が上記の表より若干短くなります。

◆ EACH録画・・・入力されたカメラ映像をそれぞれ独立した映像として録画します。

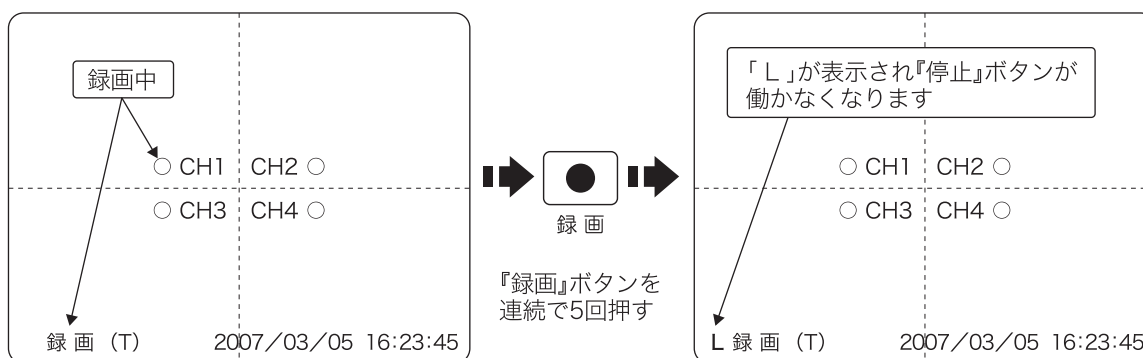
◆ QUAD録画・・・4チャンネルのカメラ映像を一つの映像として録画します。

### 『録画』ボタンの使い方

- 本製品は、ライブ画面になってから約6秒後に自動的に録画(録画待機)を開始しますが、『録画』ボタンを押しても録画(録画待機)を開始できます。
- 録画中に【いたずら防止・誤操作防止】のために『録画』ボタンを使って『停止』ボタンのキーロック設定ができます。

#### 【キーロック設定】

録画中に『録画』ボタンを5回連続で押します。画面左下に「L」マークが表示され、『停止』ボタンがはたらかなくなります。



#### 【キーロック解除】

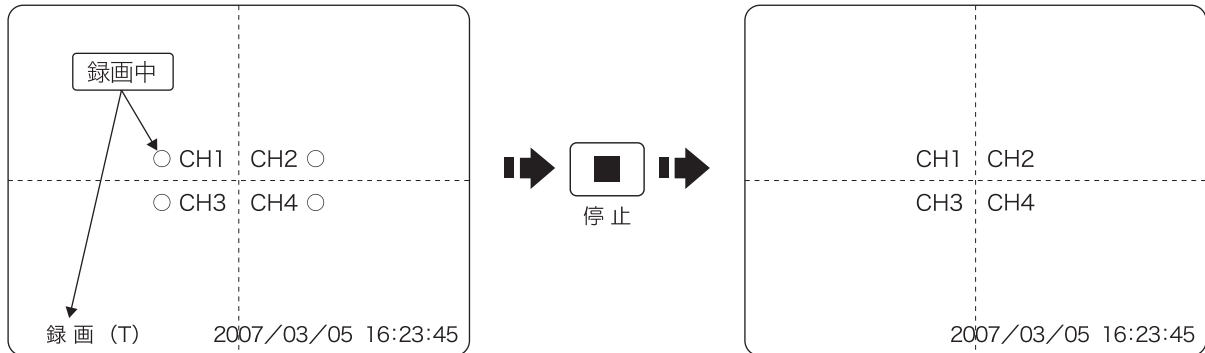
キーロックの状態でも『録画』ボタンを5回連続で押します。画面左下の「L」マークが消え、『停止』ボタンのキーロックが解除されます。

### ⚠ 注意

- ・再生中に電源を切らないでください。
- 再生中に電源を切るとデータが損なわれる可能性があるだけでなく、ハードディスクそのものを破損するおそれがあります。

# 基本操作の確認 (再生について)

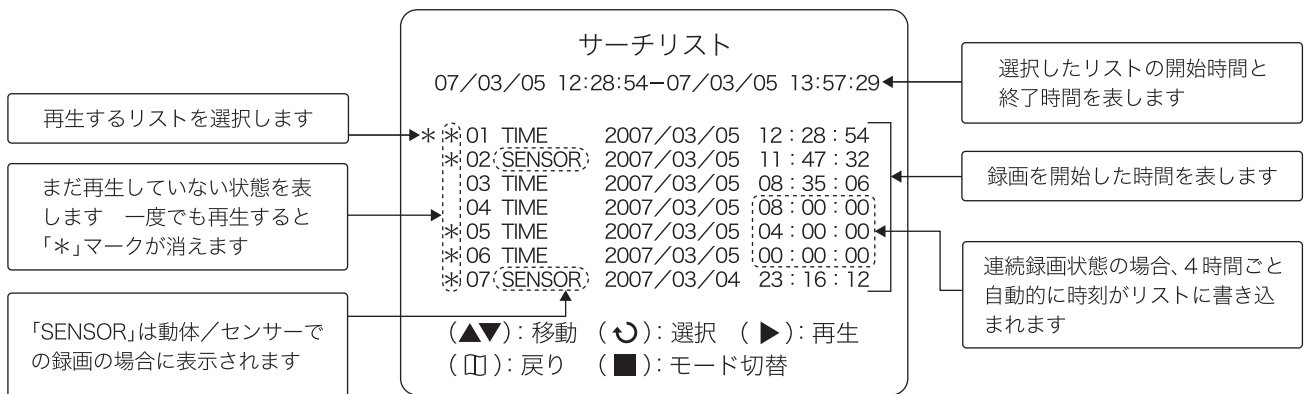
録画されているデータの再生は、サーチリスト画面を使います。(再生中は録画しません)



『停止』ボタンを押して「○」マーク及び「録画(T/M/-)」の表示を消してください(録画停止)

表示が消えたことを確認してから『再生』ボタンを押し、サーチリストを表示させてください

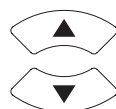
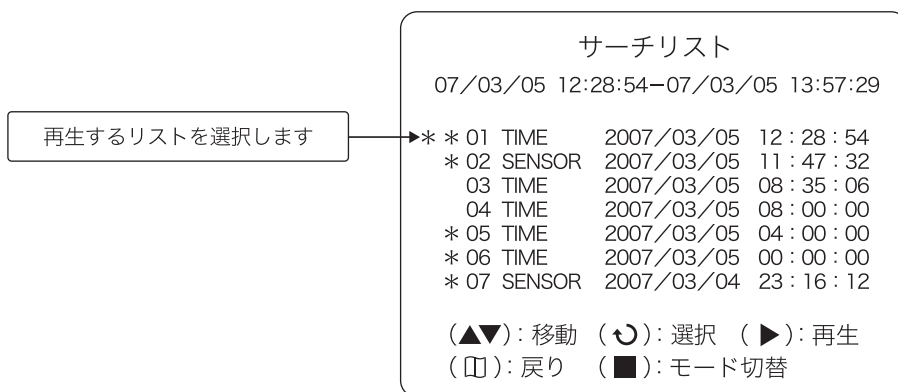
※ 録画を停止してから約6秒以内に再生ボタンを押してください。約6秒以上経過すると自動的に録画(録画待機)が開始されます。その場合は、はじめからやり直してください。



## 【サーチリスト画面】

※ リストは63件まで表示されます。

### リストを選んで再生する場合



『▲』ボタンまたは『▼』ボタンで選択の「\*」を移動します

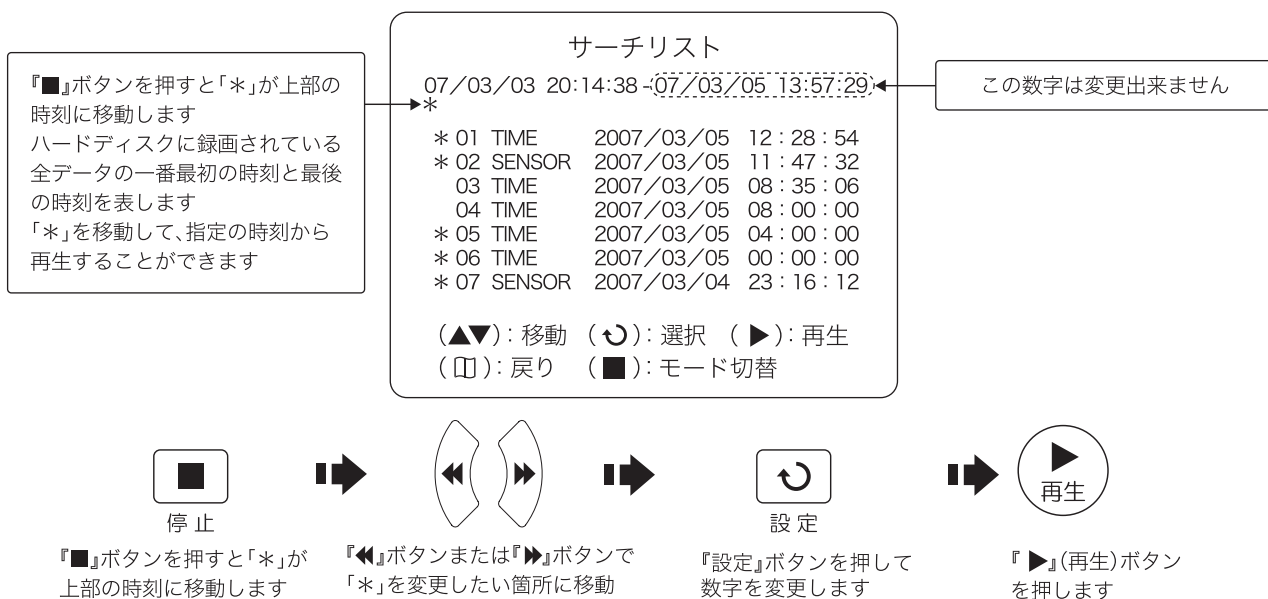


『▶』(再生)ボタンを押します

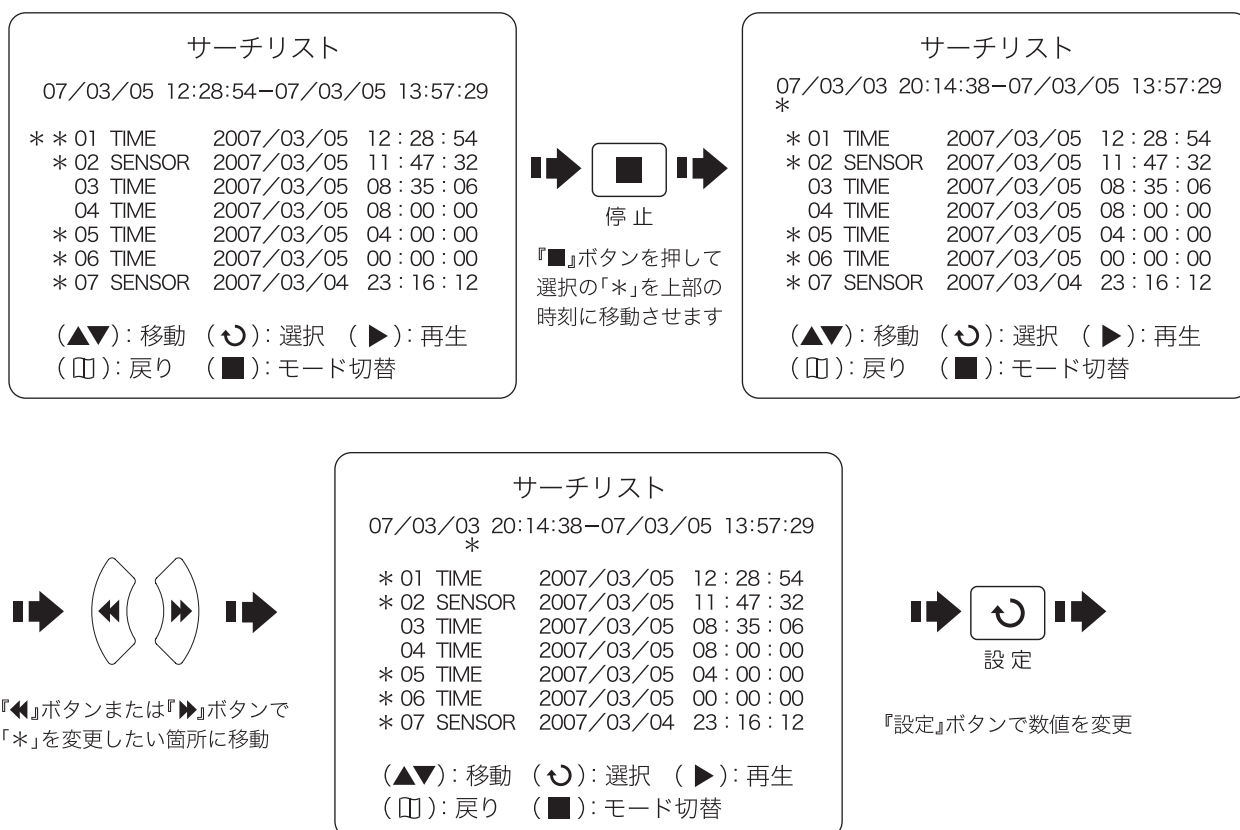
※ 再生を停止する場合は『停止』ボタンを押してください。



## 時間を指定して再生する場合



## 例) 2007/03/04 23:30:00から再生



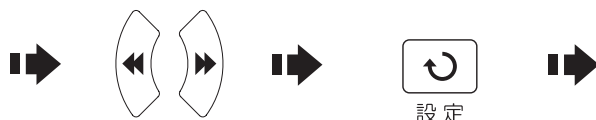
※ 『設定』ボタンを押すと数字は進んでいきます。逆には戻りませんのでご注意ください。  
変更したい数字が行き過ぎた場合は、一巡させてください。

## 基本操作の確認 (再生について)

### 前ページ続き

サーチリスト		
07/03/04 20:14:38 - 07/03/05 13:57:29		
*		
* 01 TIME	2007/03/05	12:28:54
* 02 SENSOR	2007/03/05	11:47:32
03 TIME	2007/03/05	08:35:06
04 TIME	2007/03/05	08:00:00
* 05 TIME	2007/03/05	04:00:00
* 06 TIME	2007/03/05	00:00:00
* 07 SENSOR	2007/03/04	23:16:12

(▲▼): 移動 (↻): 選択 (▶): 再生  
(◀): 戻り (■): モード切替



同様に『◀』ボタンまたは『▶』ボタンで「\*」を変更したい箇所に移動させ、『設定』ボタンで数値を変更します

※ 『設定』ボタンを押すと数字は進んでいきます。逆には戻りませんのでご注意ください。  
変更したい数字が行き過ぎた場合は、一巡させてください。

サーチリスト		
07/03/04 23:30:00 - 07/03/05 13:57:29		
*		
* 01 TIME	2007/03/05	12:28:54
* 02 SENSOR	2007/03/05	11:47:32
03 TIME	2007/03/05	08:35:06
04 TIME	2007/03/05	08:00:00
* 05 TIME	2007/03/05	04:00:00
* 06 TIME	2007/03/05	00:00:00
* 07 SENSOR	2007/03/04	23:16:12

(▲▼): 移動 (↻): 選択 (▶): 再生  
(◀): 戻り (■): モード切替



『▶』(再生)ボタンを押します

注) 指定した時刻に録画データが無い場合は、直後のデータを再生します。  
全データの一番最後の時刻より未来の時刻を指定した場合は、「NO DATA」と表示し、ライブ画面に戻ります。

※ 再生中に『メニュー』ボタンを押すと、サーチリストを再表示させることができます。  
その場合、背景にカメラ映像は表示されない画面になります。

### ⚠ 注意

- ・再生中に電源を切らないでください。  
再生中に電源を切るとデータが損なわれる可能性があるだけでなく、ハードディスクそのものを破損するおそれがあります。

# 各項目の設定

『メニュー』ボタンを押すと、「メインメニュー」の画面が表示されます。

『▲』ボタン及び『▼』ボタンで変更したい項目に「\*」マークを移動し『設定』ボタンを押して変更する画面を表示してください。

変更する内容によっては、もう一度同じ事をする必要があります。(【各設定項目と設定範囲】の表を参考にしてください。)

設定を変更する場合、必要に応じて『▲』ボタン及び『▼』ボタンで「\*」マークを移動し『設定』ボタンを押してください。

『メニュー』ボタンを押すと前の画面に戻りますので、設定が終わりましたらライブ画面になるまで『メニュー』ボタンを押してください。

ライブ画面に戻し、約6秒後に自動で[録画]に設定されます。『録画』ボタンを押すと、すぐに録画になります。

**※ 設定の画面(メニュー画面)では、録画されませんのでご注意ください。**

注) 録画(録画待機)中は『メニュー』ボタンを押しても「メインメニュー」の画面にはなりません。

『停止』ボタンを押し、録画を停止してから『メニュー』ボタンを押してください。

録画スケジュールで「-」(録画せず)に設定されている場合でも同様です。

※ 録画(録画待機)中に『メニュー』ボタンを押すと、現在のHDD使用率が表示されます。

※ 『停止』ボタンがロックされている場合は、解除してください。(15ページを参照)

## 画面表示と該当する操作ボタン

(↻): 選択 / (↻): 設定 ➡  設定

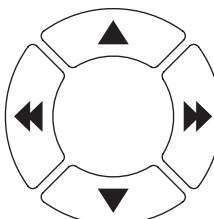
(☰): 戻り ➡  メニュー

(■): モード切替 ➡  停止

(▶): 再生 ➡  再生

(▲▼): 移動 ➡ 

(◀▶): 移動 ➡ 

(▲▼◀▶): 移動 ➡ 

本説明書中の各項目の設定は、すべて録画中から設定変更を行う状況で説明しています。

## 各項目(メニュー)と設定範囲

本製品の各設定項目(メニュー)は下表の内容です。

設定項目		初期の設定内容	選択範囲など	
システム設定	ブザー報知時間	02	00~30(秒)	
	信号検知時間	ON	ON/OFF	
	録音	OFF	ON/OFF	
	ミュート	OFF	ON/OFF	
	パスワード	旧パスワード	111111	1~4の数字を組み合わせた任意の6桁
		新パスワード	—	1~4の数字を組み合わせた任意の6桁
新パスワード確認		—	1~4の数字を組み合わせた任意の6桁	
時間設定	—			
カメラ設定	カメラ(CH1~CH4)	—		
	ライブ画面	ON	ON/OFF	
	録画	ON	ON/OFF	
	明度設定	5	0~9	
	コントラスト設定	5	0~9	
	彩度設定	5	0~9	
	画面自動切替	2	0~9(秒)	
録画設定	録画設定	EACH	EACH/QUAD	
	録画画質	高	高/中/低	
	録画フレーム数	30	30/15/10/7/5/4/3/2/1	
録画スケジュール	<pre> (TTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTTT) :   :   :   :   :   :   :   :   : 0   3   6   9  12  15  18  21  24 T:タイマー録画 M:検知録画 -:録画せず </pre>	全ての時間帯 T (タイマー録画)	T:タイマー録画 M:検知録画 -:録画せず	
動体検知設定	チャンネル(1~4)	—	0(OFF)~5	
	感度	0(OFF)		
	エリア設定 MD CH1(1~4) BLOCK(1~2)	—	未接続/NORMAL-OPEN/NORMAL-CLOSE	
センサー設定	チャンネル(1~4)	未接続	(はい)/(いいえ)	
HDD設定	自動上書き	(はい)		
	HDD容量	—		
	HDD使用容量	—		
	HDDフォーマット	はいPASSWORD INPUT(6)	—	
いいえ		—		
初期設定	はい	—		
	いいえ	—		

注) 時間の数字は目安です。

「メインメニュー」の「初期設定」を「はい」で実行すると【初期の設定内容】に戻ります。

## システム設定

### ブザー報知時間

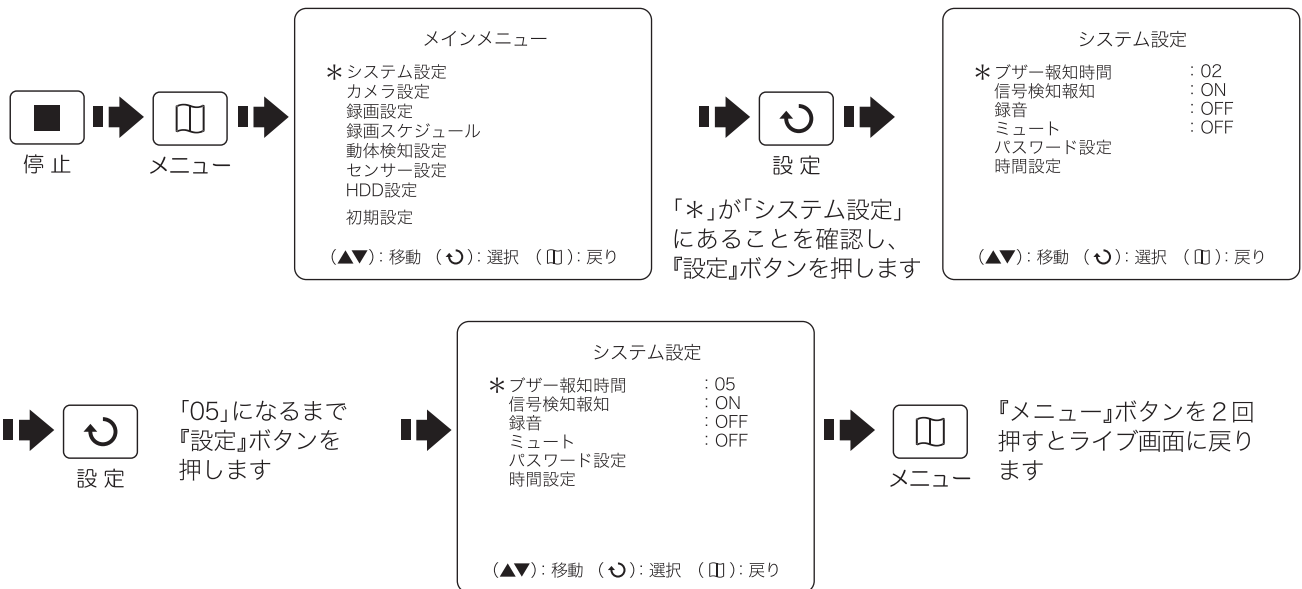
カメラからの信号が切断された場合、または動体検知やセンサー検知で録画中に、異常を検知したときに本体のブザーで報知する時間です。

初期の設定内容は、約2秒で設定されています。設定範囲は、「0～約30秒」です。

注) はじめからカメラが接続されていない場合は、報知しません。

入力されているカメラの信号が途中で切断されたときに報知します。

#### 例 ブザー報知時間を「02」から「05」に変更する場合



#### 入力されているカメラの信号が途中で切断された場合



【4台のカメラ映像を録画中】

【CH1が「信号なし」と表示】

※ 入力されているカメラの信号が途中で切断された場合、「ブザー報知時間」で設定された時間、本体のブザーが鳴り、切断されたチャンネルに「信号なし」と表示されます。

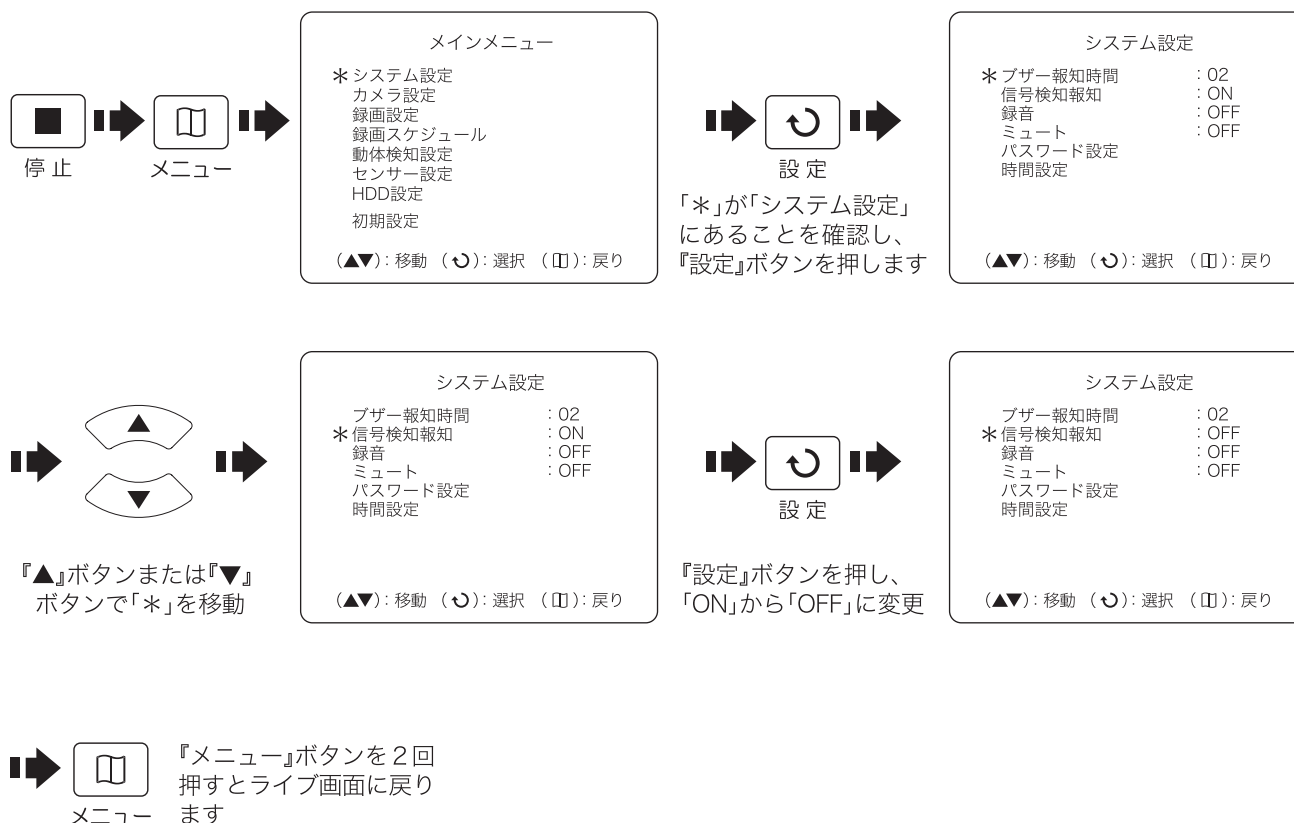
## 各項目の設定 (システム設定:信号検知報知)

### 信号検知報知

接続されたカメラからの信号が切断された場合に、本体のブザーを鳴らす設定「ON」又は、鳴らさない設定「OFF」の設定をします。

初期の設定内容は、鳴らす「ON」に設定されています。

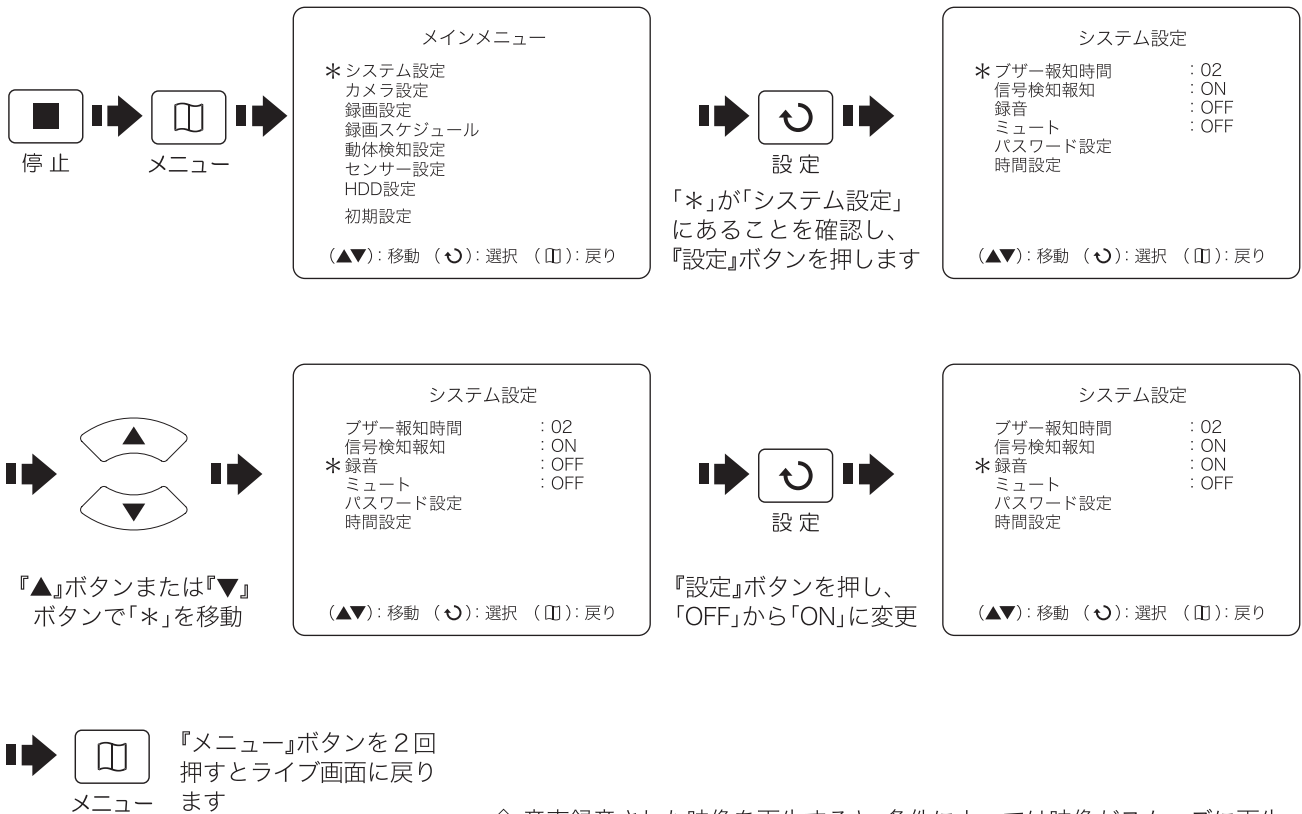
#### 例 鳴らす設定「ON」を鳴らさない設定「OFF」に変更する場合



## 録音

音声信号を本体背面の【AUDIO IN】端子に接続して、録音する設定です。  
初期の設定内容は、録音しない設定「OFF」に設定されています。

### 例 録音しない設定「OFF」を録音する設定「ON」に変更する場合



◇ 音声録音された映像を再生すると、条件によっては映像がスムーズに再生されなかったり、止まったりする場合がありますが、故障ではありません。

## ミュート

音声信号を入力している場合の録画中(録音中)の音声出力、および音声録音された録画映像を再生中に音声出力を消す設定です。

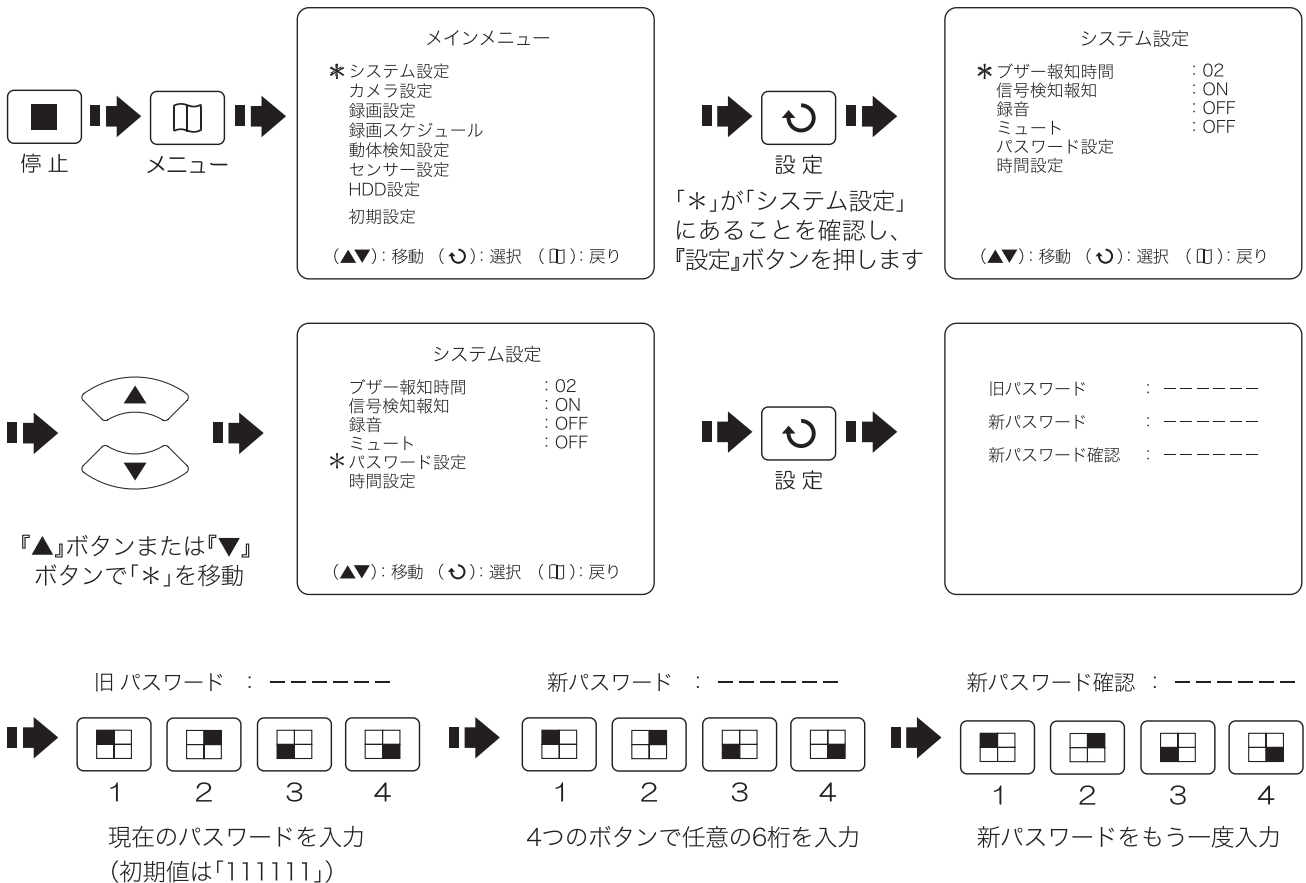
初期の設定内容は、ミュートしない設定「OFF」に設定されています。

## 各項目の設定 (システム設定:パスワード設定)

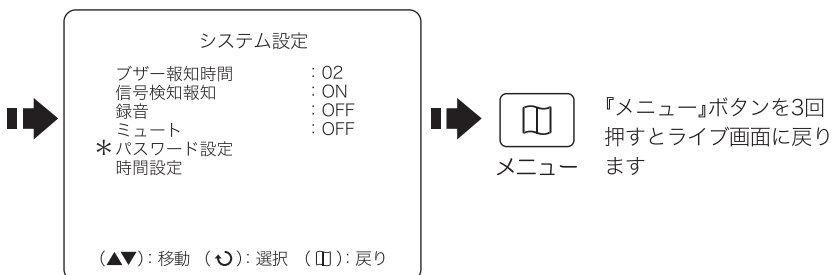
### パスワード設定

HDD(ハードディスク)をフォーマット(初期化)するときに使います。  
 パスワードを変更することによって、第三者によるデータの消去を防ぐなど、安全性を高めることができます。  
 初期の設定内容は、「111111」に設定されています。

#### 例 パスワードを変更する場合



※ パスワードは、『1～4』のボタンを使って入力してください。他のボタンで入力してもパスワードは変更できません。  
 「\*」は自動で移動します。パスワードは6桁入力してください



新しいパスワードが正常に設定された場合は、画面上に「パスワード変更しました」の表示が点滅し、「システム設定」画面に戻ります。設定されなかった場合は、「パスワード変更していません」と表示され「システム設定」画面に戻ります。  
 その場合にはもう一度同じ手順で入力してください。

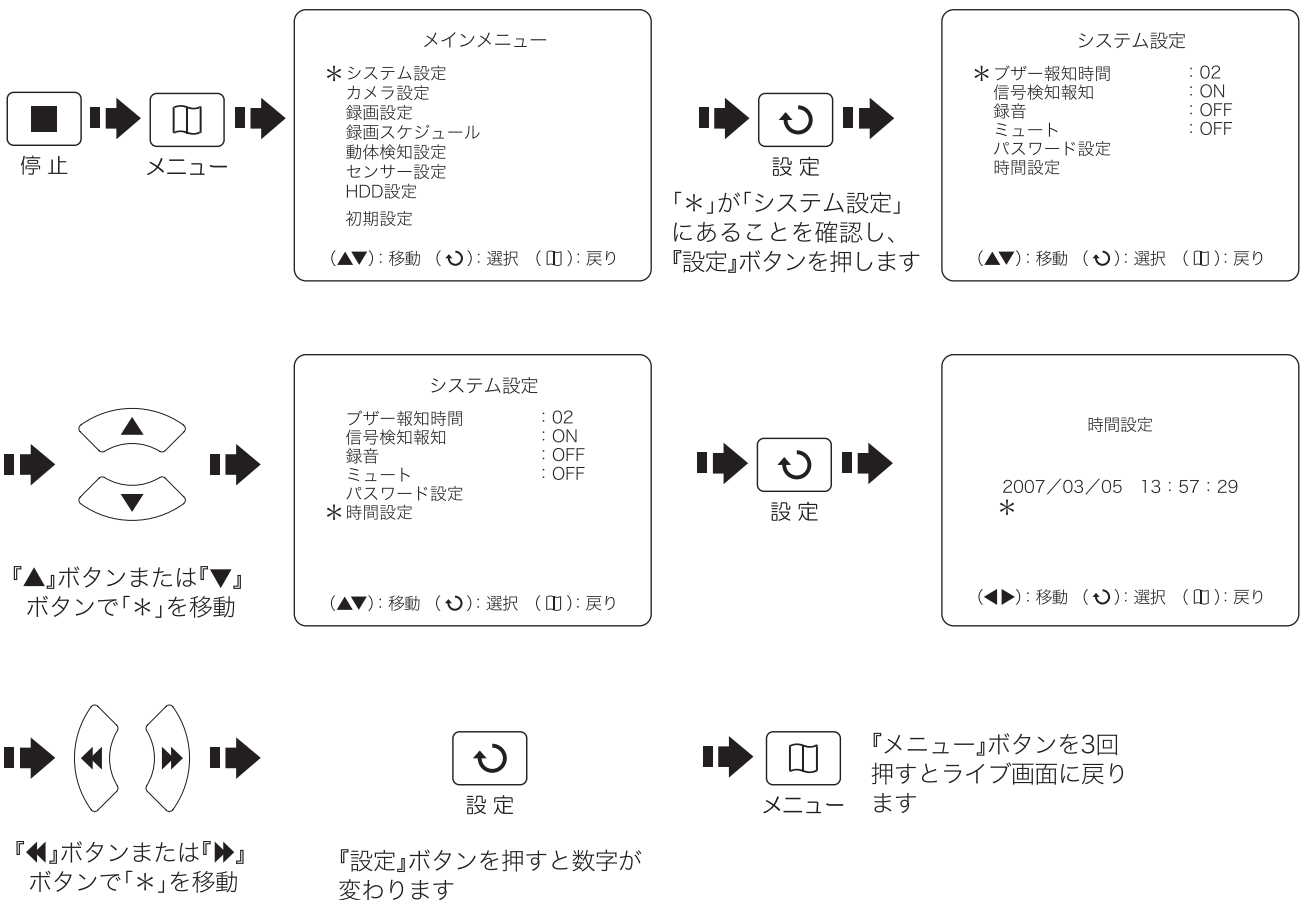


## 時間設定

現在の日時を変更するときに使います。

時刻は24時間表示で「2007/03/05 13:57:29」は、2007年3月5日 13時57分29秒を表しています。

### 例 時間設定を変更する場合



注) 変更する数字が行き過ぎた場合は、『設定』ボタンを押して、一巡させてください。

## 各項目の設定 (カメラ設定)

### カメラ設定

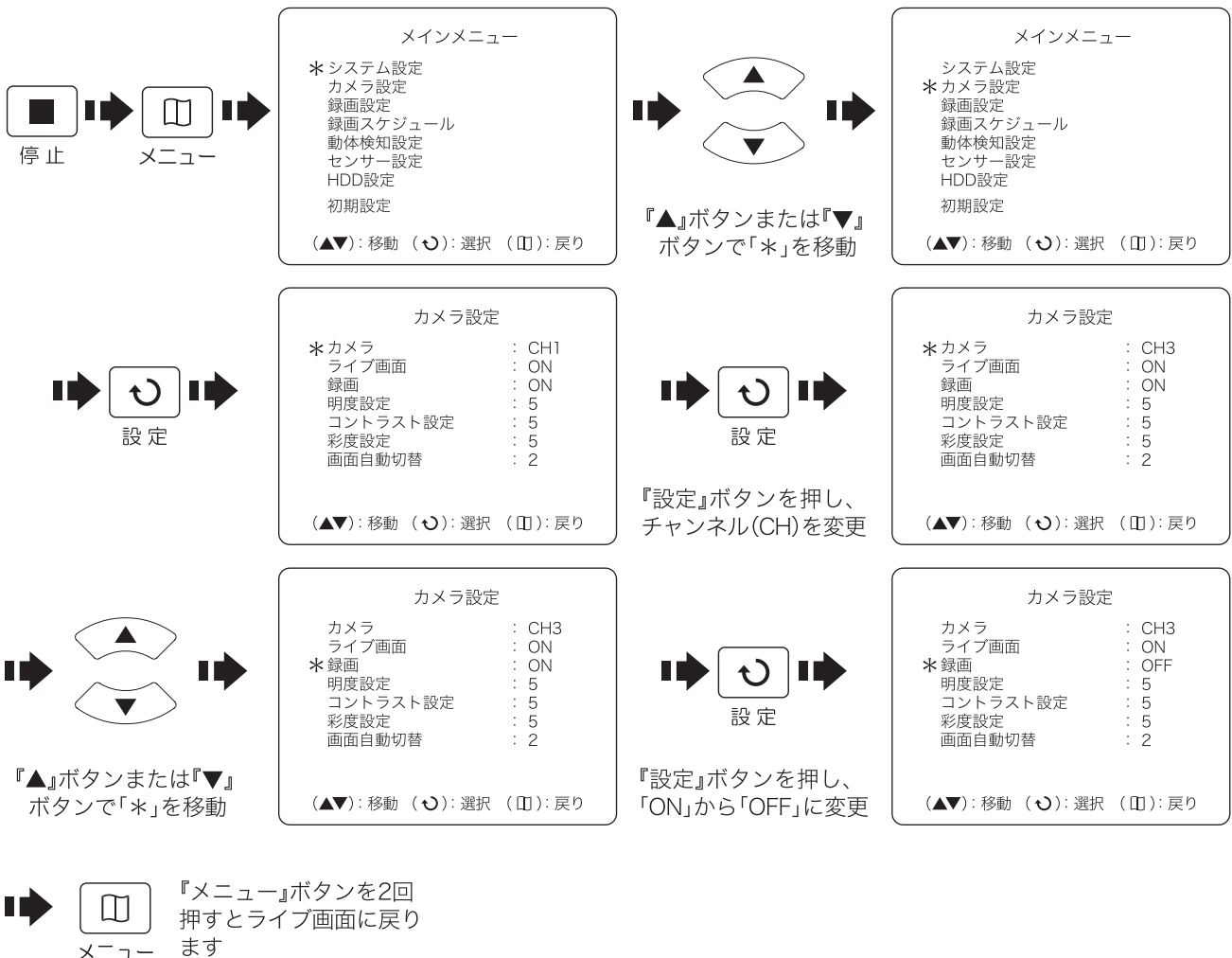
各カメラのライブ映像をモニターに表示しないようにしたり、カメラごとに録画をしない設定にする等のときに使います。

また、映像の色調整や画面を自動切替に設定したときの切替時間などを変更するときに使用します。

#### 【各項目の内容】

項目	初期の設定内容	内容
カメラ	—	変更するカメラのチャンネルを選択します。(CH1~CH4)
ライブ画面	ON	カメラの映像をモニタリングするときは「ON」、しないときは「OFF」 「OFF」に設定したときは、自動的に録画しない設定になります。
録画	ON	録画するときは「ON」、録画しないときは「OFF」に設定します。
明度設定	5	0~9の範囲で明るさの調整をします。
コントラスト設定	5	0~9の範囲でコントラストの調整をします。
彩度設定	5	0~9の範囲でカラーの度合いの調整をします。
画面自動切替	2	ライブ画面のときに、『画面切替』ボタンを押すとチャンネル(カメラ)ごとの画面に切替わります。切替わる時間を0~9の間で設定します。 ※「録画設定」が「QUAD」に設定されている場合は、画面切替えできません。

#### 例 チャンネル(CH)3の録画を「ON」から「OFF」に変更する場合



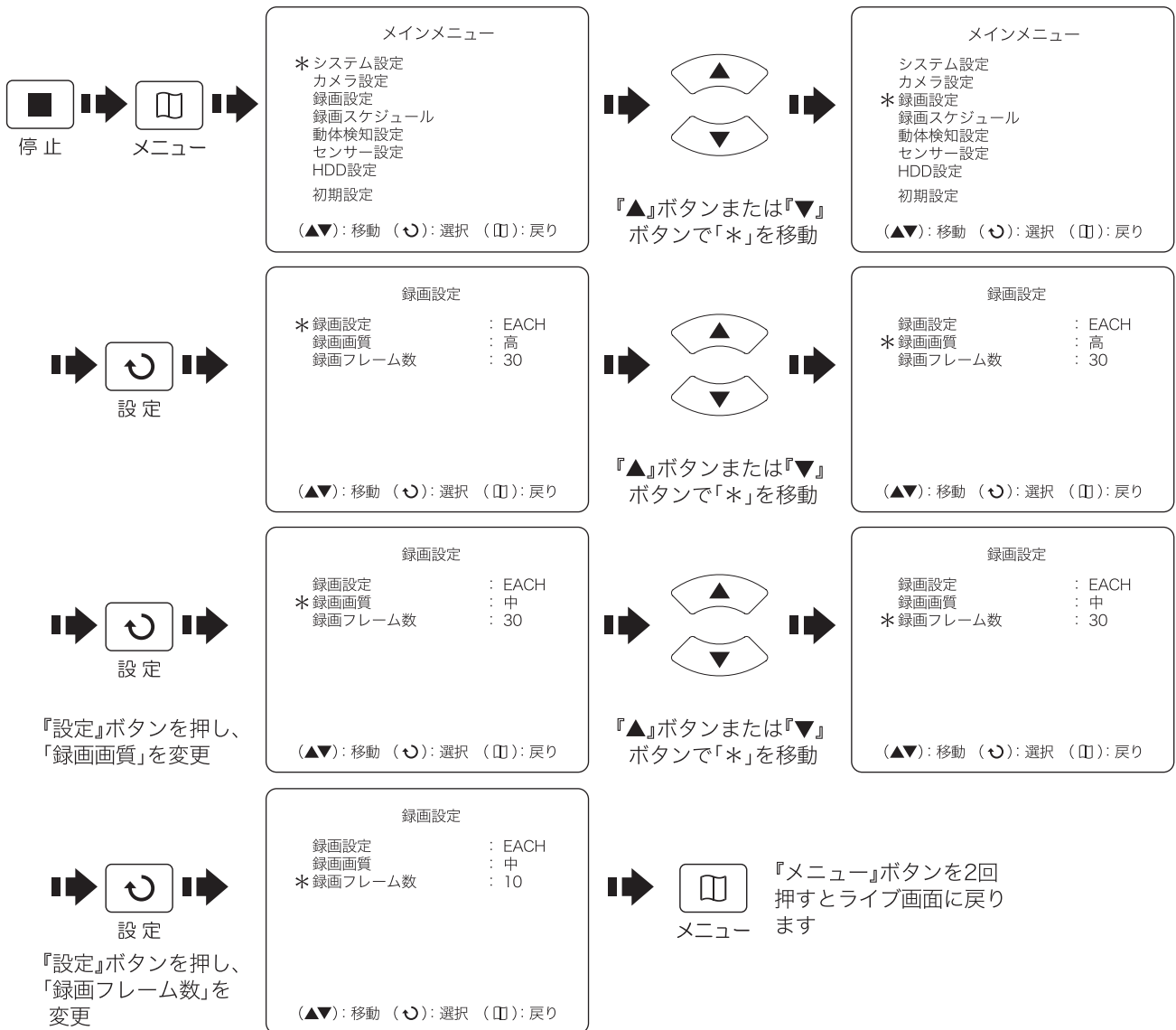
# 録画設定

録画する画面の形式や録画する画質・フレーム数を設定するときに使います。

【各項目の内容】

項目	初期の設定内容	内容
録画設定	EACH	録画する画面の形式を設定します。「EACH」は入力されたカメラ映像をそれぞれ独立した映像として録画する時に設定します。「QUAD」は4チャンネルのカメラ映像を一つの映像として録画するときに設定します。 ※「QUAD」に設定中は、1画面表示および録画中の「画面自動切替」はできません。
録画画質	高	録画の画質を設定します。設定には「高」・「中」・「低」の3段階があります。「高」設定が一番綺麗な画質になります。
録画フレーム数	30	録画するフレーム数を設定します。 30に設定した場合、4台のカメラ映像を「EACH」で録画した場合は、1台あたり7.5フレームになります。 設定は「30/15/10/7/5/4/3/2/1」の9段階があります。 ※録音が「ON」の場合、「3/2/1」は設定できません。

## 例 「録画画質」を「高」から「中」、「録画フレーム数」を「30」から「10」に変更する場合



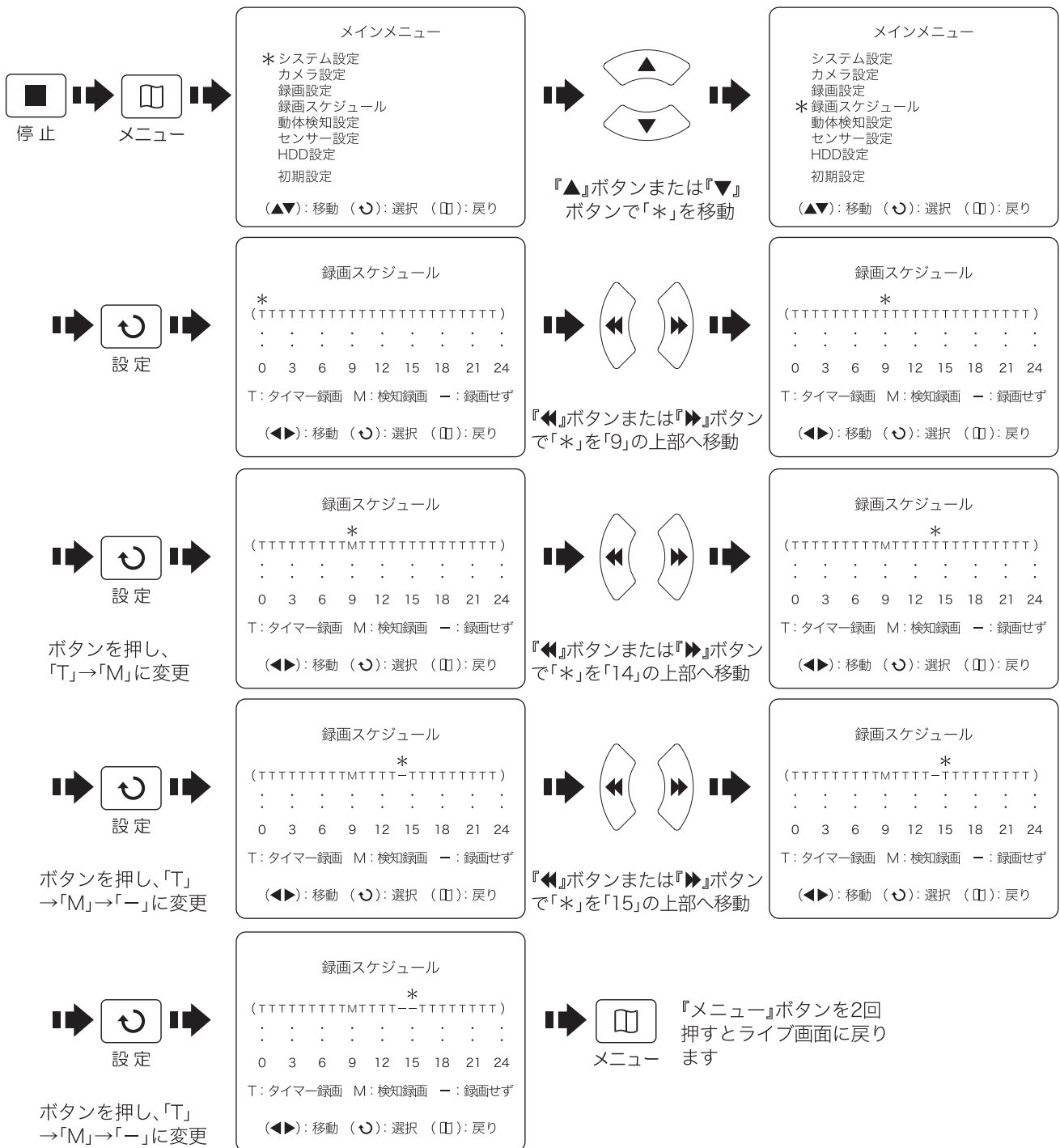
## 各項目の設定 (録画スケジュール)

### 録画スケジュール

1時間毎の録画スケジュールを設定します。「0」～「24」の数字は設定した内容を開始する時間です。  
この設定は毎日繰り返されます。  
初期の設定内容は、すべての時間帯がタイマー録画(連続録画)「T」に設定されています。

表示の内容	<p>T・・・この時間帯は連続して録画します。</p> <p>M・・・動体検知・センサー検知で録画する時間帯を設定します。 ※動体検知の設定や外部センサーの接続及び設定がされていないと録画されません。</p> <p>－・・・録画しない時間帯を設定します。</p>
-------	---

**例 9時から10時まで 検知録画「M」、14時から16時まで 録画せず「－」に変更する場合**

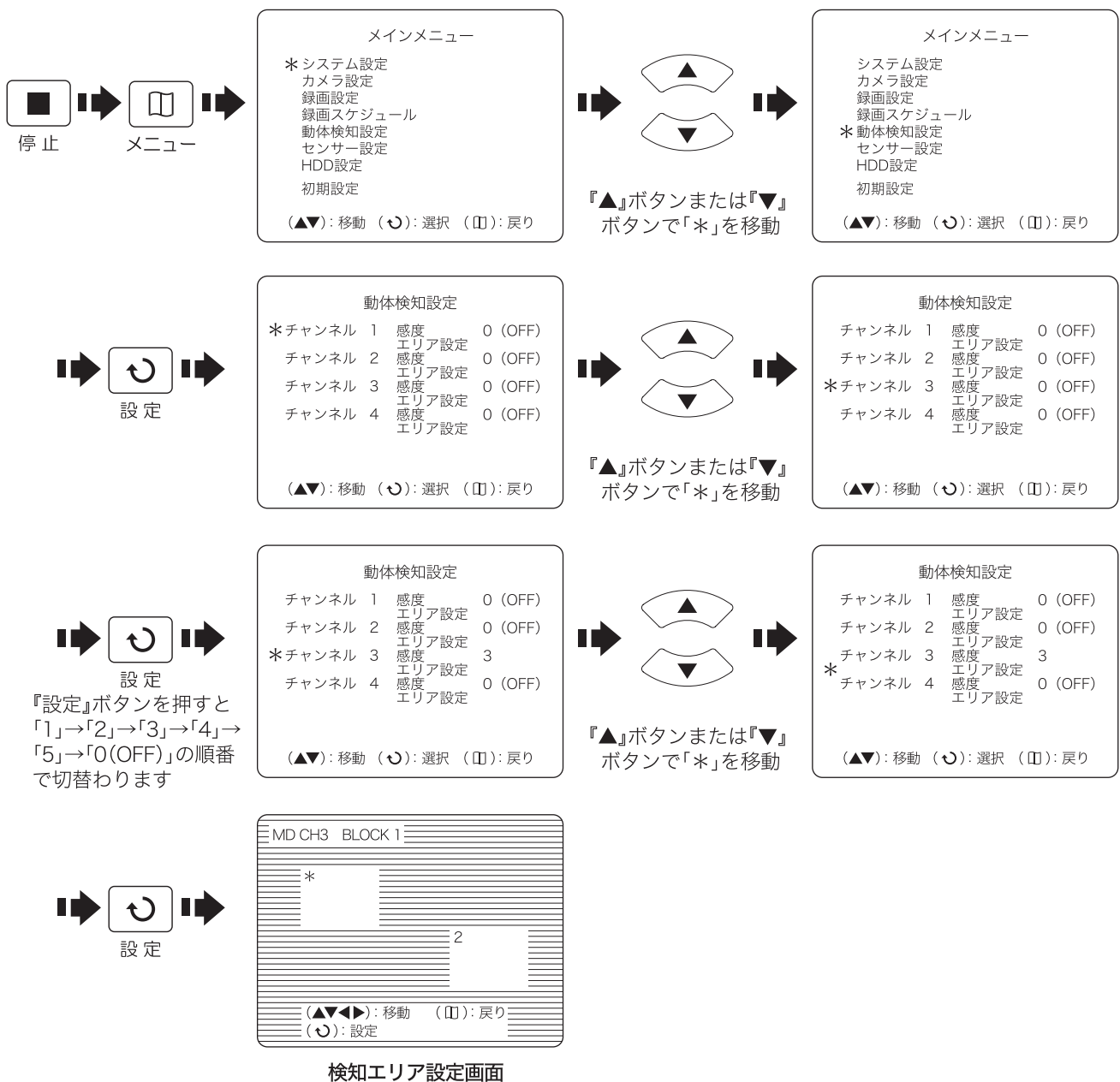


## 動体検知設定

映像に動きがあった場合に録画を開始する設定を行います。  
各チャンネル毎に、感度と動きを検知する範囲を設定できます。  
初期の設定内容は、検知しない「0 (OFF)」に設定されています。設定範囲は、感度「0(OFF)」～「5」です。  
感度は、1<2<3<4<5の順で高くなっていきます。

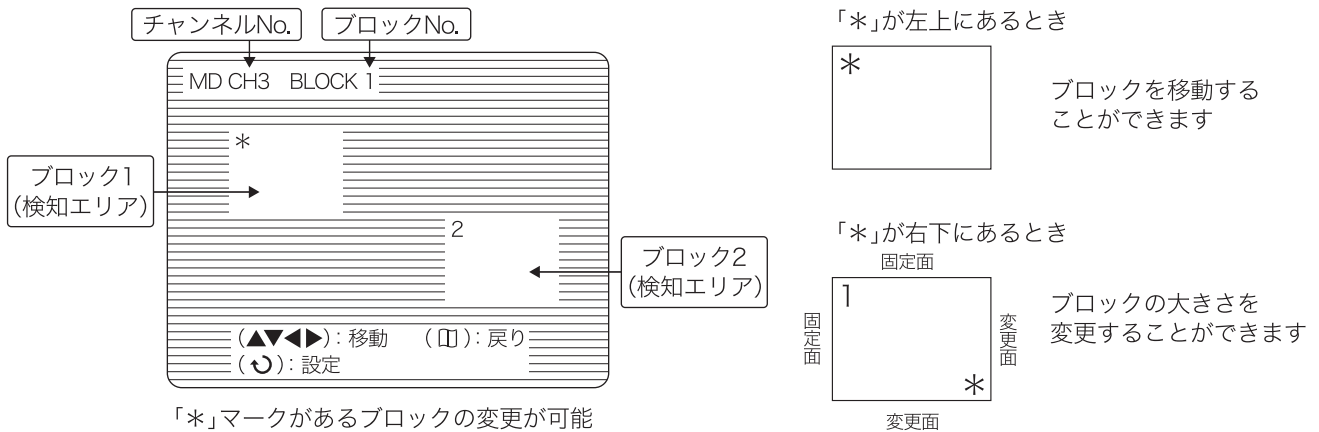
注) 動体検知での録画は、この設定の他に「録画スケジュール」で、設定する時間帯の録画設定を検知録画の「M」に設定する必要があります。

### 例 チャンネル3の感度を「3」に、検知する場所と範囲を変更する場合



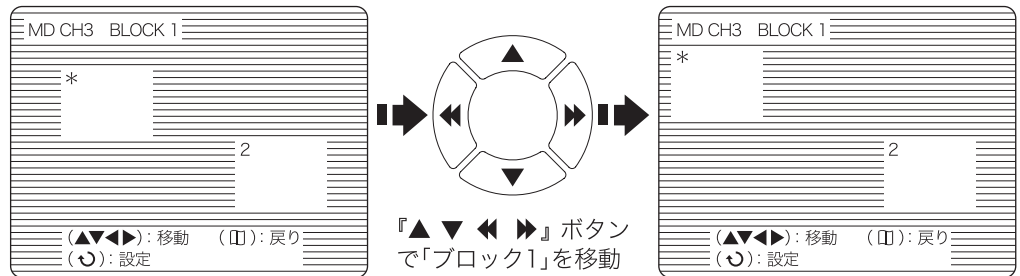
※ 感度が「0(OFF)」設定の状態では、エリア設定を選択できません。

## 各項目の設定 (動体検知設定)

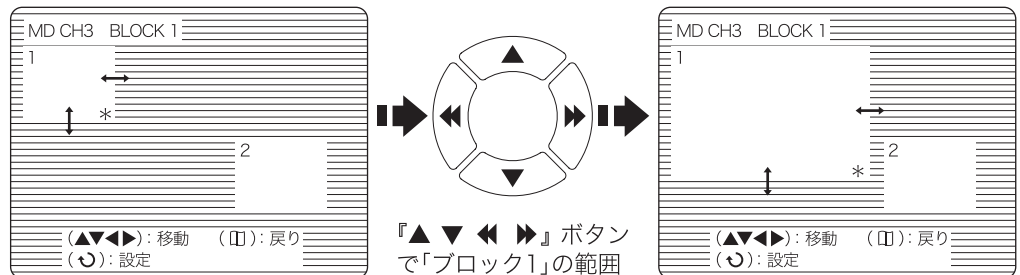


### 検知エリアの設定

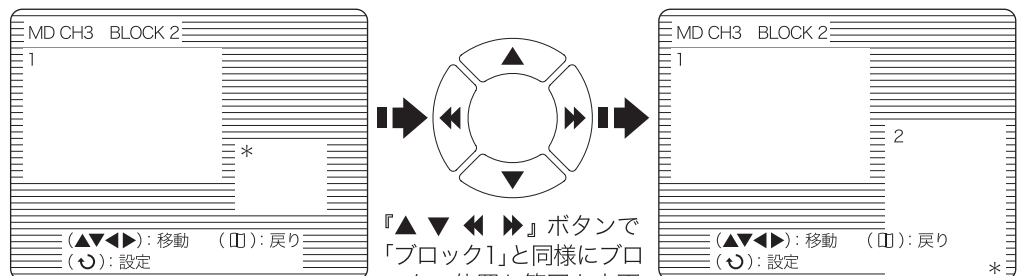
ブロック1を変更



『設定』ボタンを押すと「\*」が「ブロック1」の右下に移動します



ブロック2を変更



『設定』ボタンを押すとエリアが確定し、「動体検知設定」画面に戻ります※

動体検知設定			
*チャンネル	1	感度	0 (OFF)
		エリア設定	
チャンネル	2	感度	0 (OFF)
		エリア設定	
チャンネル	3	感度	3
		エリア設定	
チャンネル	4	感度	0 (OFF)
		エリア設定	

(▲▼): 移動 (◁): 選択 (□): 戻り



『メニュー』ボタンを2回押すとライブ画面に戻ります

※ ブロックを変更後、『設定』ボタンを押さずに『メニュー』ボタンを押すとエリアが確定しないまま、メニュー画面に戻りますのでご注意ください。

注) 画面表示にある「戻る」は、「検知エリア設定」画面から「動体検知設定」画面に戻るためのボタンです。

【ブロック2】設定中から【ブロック1】には戻れませんのでご注意ください。【ブロック2】設定中に【ブロック1】を変更する場合は、『設定』ボタンでエリアを確定した後、最初からやり直してください。

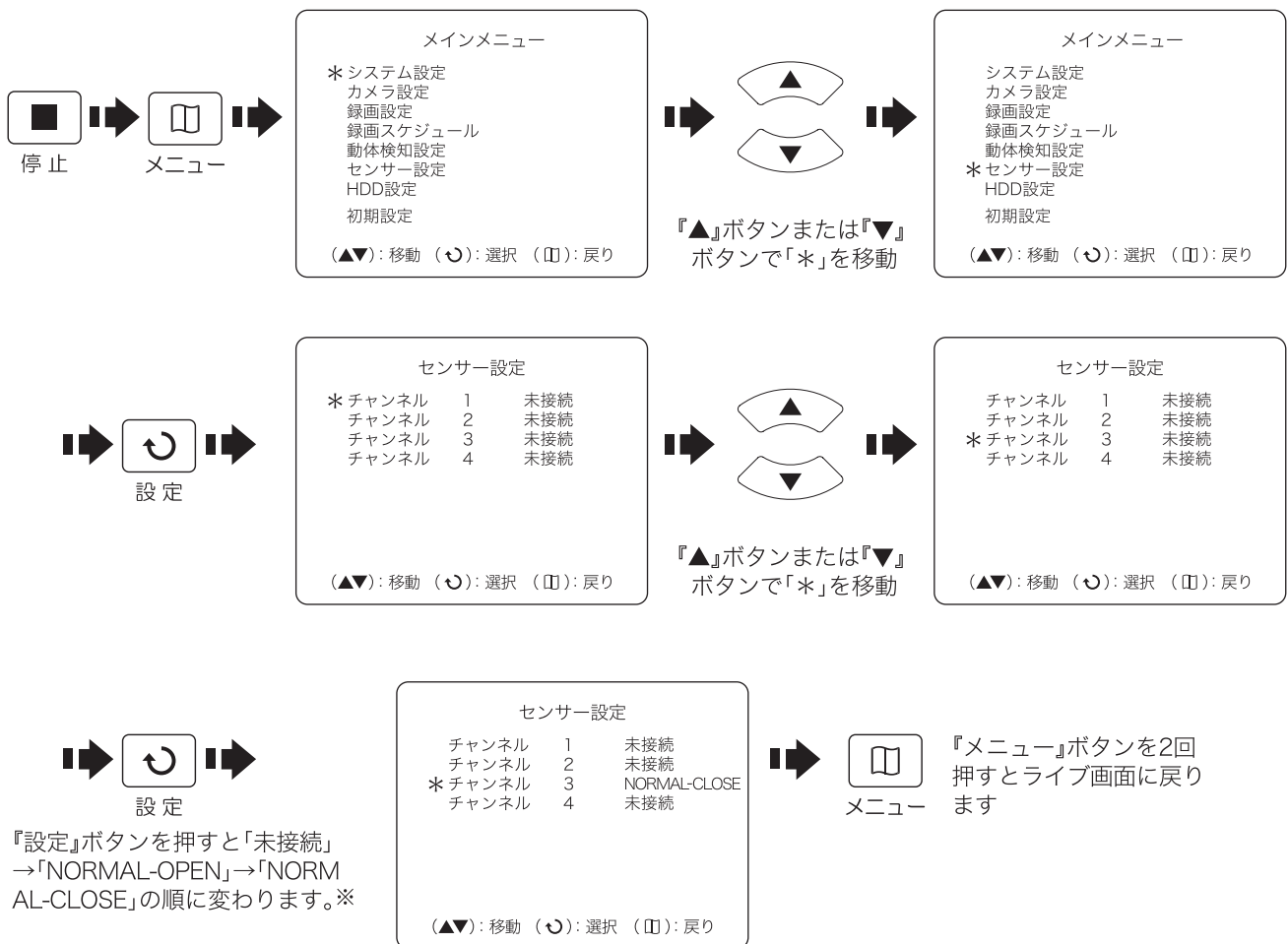
## センサー設定

ファンクションアダプター(別売:SE-FA110)にセンサーを接続し、そのセンサーの検知により録画させるときに設定します。

初期の設定内容は、「未接続」に設定されていますので、センサーを接続しても録画の動作はしません。ファンクションアダプター(別売:SE-FA110)の外部出力も検知してから約10秒間リレーが働き、検知している間はリレーが働き続けます。

注)センサーでの録画は、この設定の他に「録画スケジュール」で、設定する時間帯の録画設定を検知録画「M」に設定する必要があります。

### 例 チャンネル3を「NORMAL-CLOSE」の設定に変更する場合



※ NORMAL-CLOSE : 通常回路が閉回路のセンサー

NORMAL-OPEN : 通常回路が開回路のセンサー

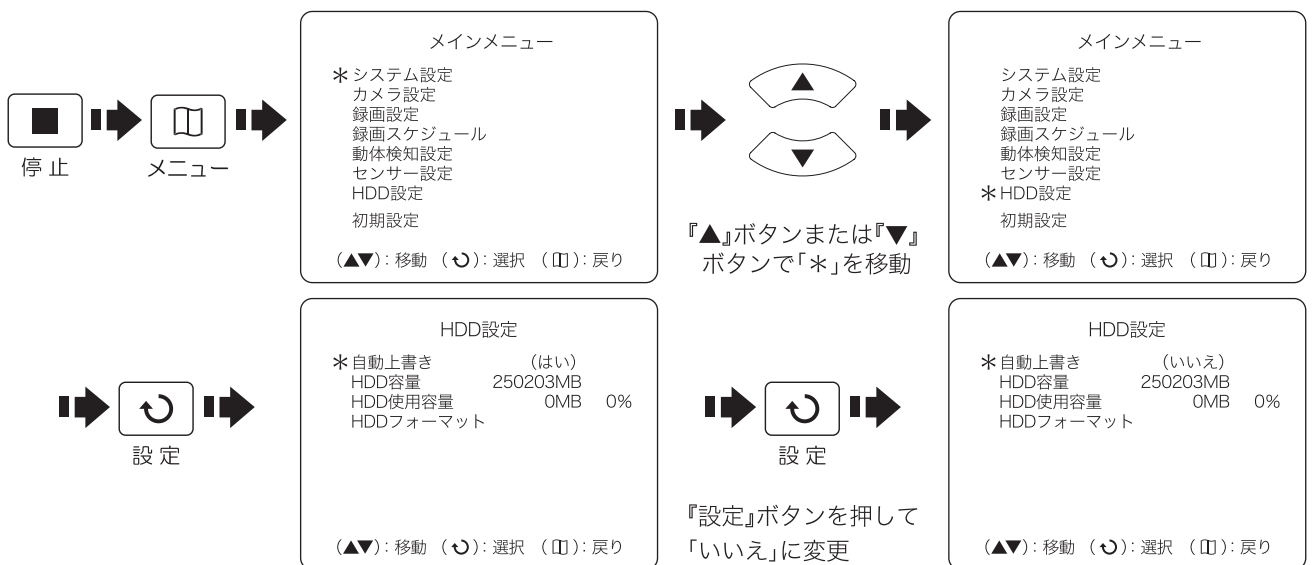
## 各項目の設定 (HDD設定:上書き)

# HDD設定

## 上書き

ハードディスク(HDD)への「自動上書き」設定を変更するときに使用します。  
 ハードディスク(HDD)の使用率が100%になったときに、「自動上書き」を「はい」に設定している場合は、前の録画部分に上書きで録画していきます。  
 「自動上書き」を「いいえ」に設定している場合は、録画を停止します。  
 初期の設定内容は、自動上書きをする「はい」に設定されています。

### 例 「自動上書き」をしない(いいえ)に変更する場合

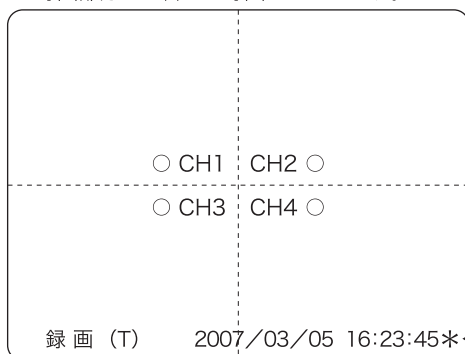


『メニュー』ボタンを2回  
 押すとライブ画面に戻り  
 メニュー ます

※ 「上書き」になった時点で、「HDD使用容量」の表示は、「0MB(0%)」  
 から始まります。表示は「0MB(0%)」になりますが、上書きされてい  
 ない部分のデータは残っています。

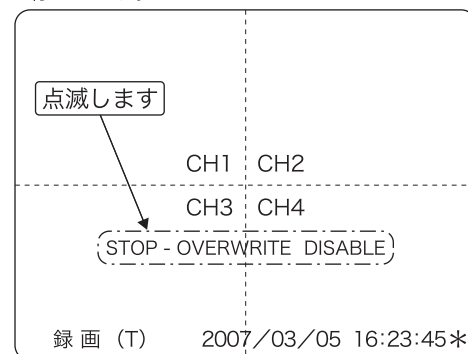
#### ◆ 「はい」に設定の場合

HDDの使用率が100%になったときに、前の  
 録画部分に上書きで録画していきます。



#### ◆ 「いいえ」に設定の場合

HDDの使用率が100%になったときに、録画を  
 停止します。※



HDDの使用率が100%になった段階で  
 「\*」マークが表示されます

※ 「いいえ」に設定の場合、HDDの使用率が100%になると「STOP-OVERWRITE DISABLE」の  
 表示が点滅し、録画がSTOPし、全てのボタンがロック状態になります。  
 解除するには、『メニュー』ボタンを長押ししてください。  
 ロックが解除し、『メインメニュー』画面になります。

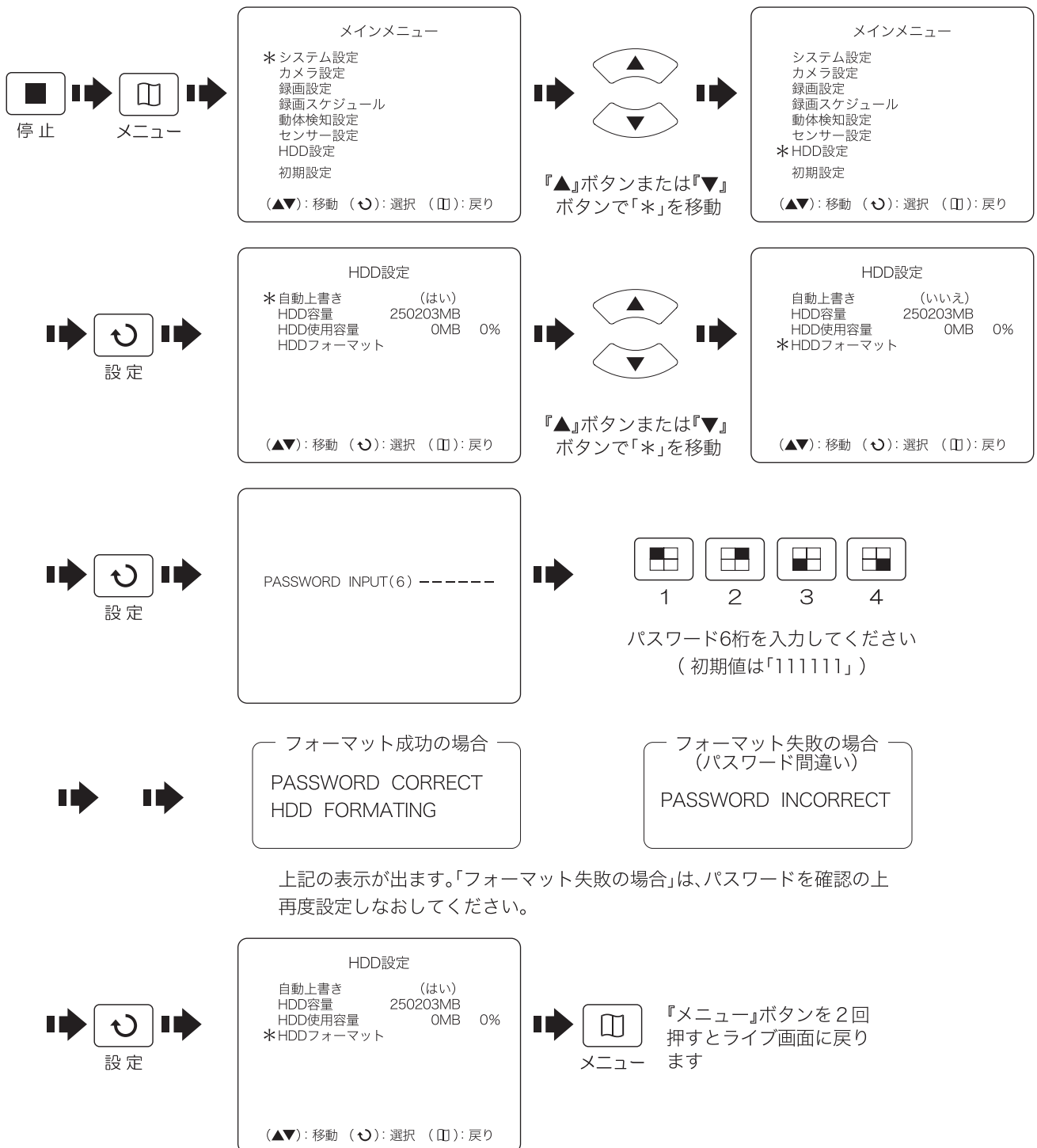


# HDDフォーマット

ハードディスク(HDD)に録画されているデータをフォーマット(全データクリア)するときに使用します。録画されているデータは全て消去されます。

注) 消去されたデータは、復元できませんのでご注意ください。

## フォーマット方法



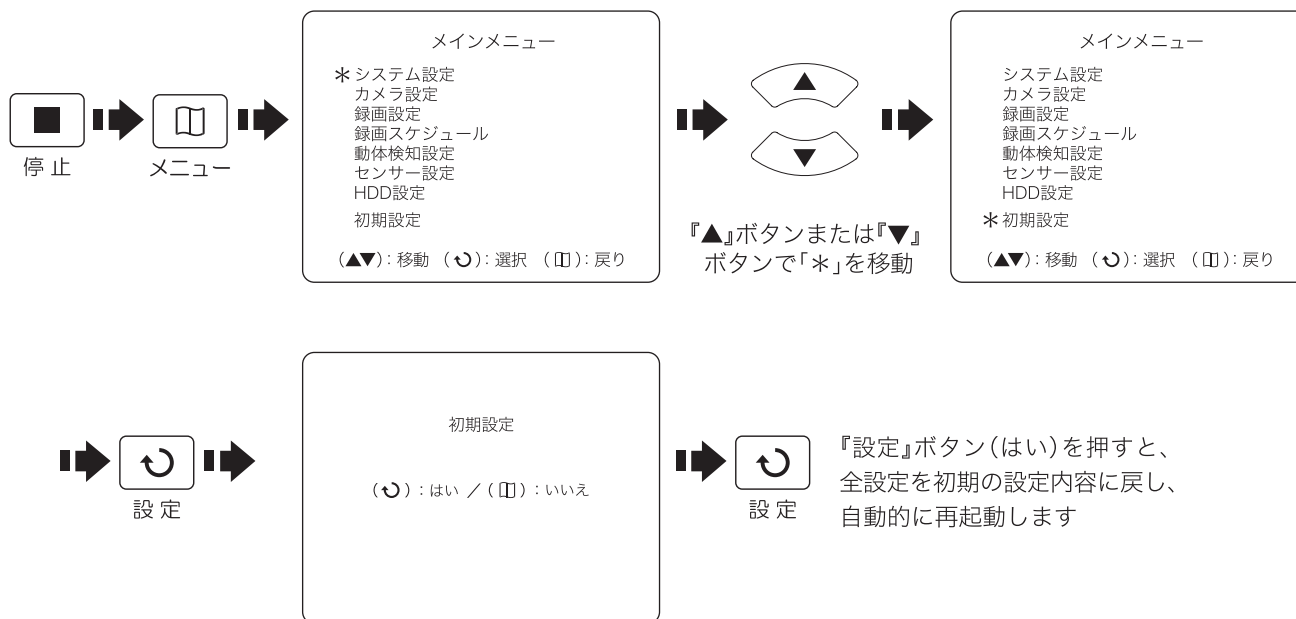
## 各項目の設定 (初期設定)

### 初期設定

各設定項目を初期の設定内容に戻す(初期化)するときに使用します。

※ 録画されたデータは消去されません。(データの消去は、HDDフォーマットで行うことができます。)

#### 初期設定の方法



※ 初期設定をやめる場合は、『メニュー』ボタン(いいえ)を押すと「メニュー」画面に戻ります。

※ 初期設定を実行すると、パスワードも初期の設定内容「111111」に戻ります。

# 外部センサー・リレー端子の使い方

## ■ 外部センサーで録画したいとき

① ファンクションアダプター(別売:SE-FA110)のコネクター部を本体裏面のALARM I/O部分に接続します。

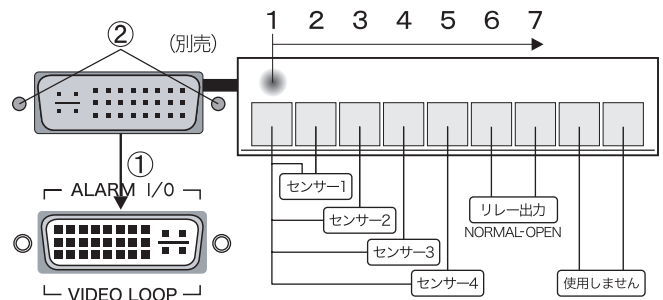
② ネジ(2ヶ所)で確実に固定してください。

◆ 外部センサーは4個まで接続できます。  
ファンクションアダプターのNo.1(共通接続部:GND)とNo.2~No.5に外部センサーを接続してください。

◆ 接続したセンサータイプ(NORMAL-CLOSEタイプまたはNORMAL-OPENタイプ)にあわせて、「センサー設定」を変更してください。

◆ 外部センサーでの録画は、「センサー設定」の変更の他に「録画スケジュール」で録画設定を検知録画「M」に変更する必要があります。

※ 外部センサーでの録画は、設定に関係なく約10秒間です。



## ■ リレー端子を使うとき

◆ リレー端子は、ファンクションアダプター(別売)のNo.6とNo.7(通常開回路)を使います。

◆ ファンクションアダプターに接続したセンサーが検知した場合、および動体検知が検知した場合にリレーがはたります。

※ リレー端子は、「信号検知報知」・「ブザー報知時間」に関係なく約10秒間はたります。

## ⚠ 注意

- ・センサーは、無電圧のものを接続してください。  
無電圧のセンサー以外では、本機が破損する場合があります。
- ・リレー端子への接続は、DV24V/0.5A以下の外部機器をお使いください。  
DC24V/0.5Aより上の機器を接続すると、本機が破損する場合があります。

# LOOP OUT(ループアウト)の使い方

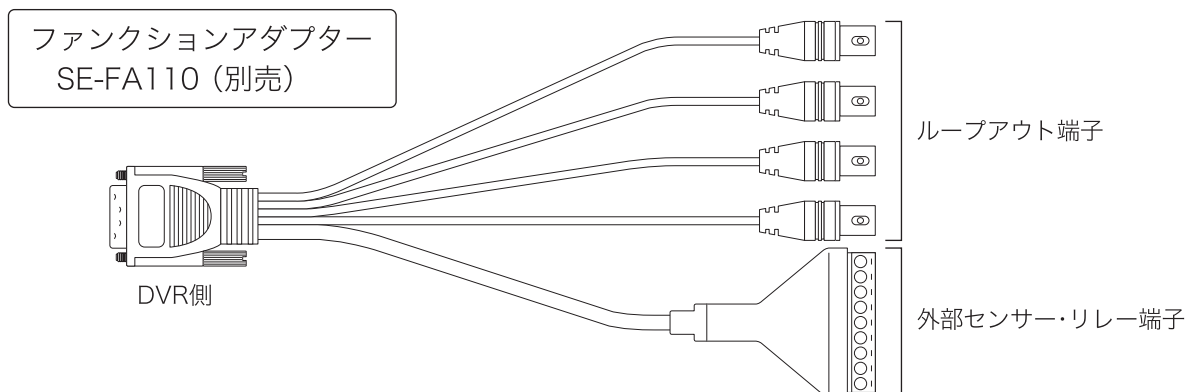
## ■ ファンクションアダプター(別売)を使うとループアウト出力が使えます。

◆ ファンクションアダプター(別売:SE-FA110)のループアウト端子にBNC端子ケーブルを使用し、モニターテレビ等に接続します。

ピンケーブルを使用する場合は、ループアウト端子にBNC/RCA変換コネクターを接続し、ピンケーブルを接続してください。(※ BNC/RCA変換コネクターは5個付属していますが、必要に応じて、別途お買い求めください。)

※ ループアウト出力とは・・・DVRの操作・設定・状態にかかわらず、監視カメラのライブ映像のみを見ることができる出力。

(DVRを再生している時でもカメラのライブ映像を見ることができます。)



# 故障かな？と思ったとき

「故障かな？」と思ったときは、まず次の【症状／原因と処置】をよくお読みになり、接続や設定に間違いがないことをご確認ください。

症状	原因と処置
電源が入らない	◇ 電源コードやACアダプターがはずれていませんか？
モニター・テレビに映像が出ない	◇ 本製品の映像出力からモニター・テレビの「外部入力」に映像ケーブルがきちんと接続されていますか？ ◇ モニター・テレビのチャンネルは「外部入力」になっていますか？ <small>注)接続される機器の操作につきましては、各取扱説明書をご覧ください。</small>
カメラからのライブ画面がモニターに表示されない	◇ カメラがきちんと接続されていない。 → カメラの接続を確認してください。(カメラの電源を含む) ◇ 再生画面になっている。 → ライブ画面にしてください。 ◇ 「カメラ設定」の「ライブ画面」が「OFF」になっている。 → 「カメラ設定」の「ライブ画面」を「ON」にしてください。
カメラからのライブ映像が明るすぎる(暗すぎる)	◇ 「カメラ設定」の「明度設定」等がない。 → 「カメラ設定」で明度、コントラストなどを調整してください。
『メニュー』ボタンを押しても「メインメニュー」が表示しない	◇ 録画(録画待機)中は『メニュー』ボタンを押しても「メインメニュー」の画面にはなりません。 → 『停止』ボタンを押し、録画を停止してから『メニュー』ボタンを押してください。録画スケジュールで「-」(録画せず)に設定されている場合でも同様です。
録画の表示は出ているが録画されない	◇ 「録画スケジュール」の設定が「-:録画しない」になっている。 → 「録画スケジュール」の設定で、録画したい時間帯を「T:タイマー録画」に変更すると連続録画できます。「M:検知録画」に変更すると動体検知での録画および外部センサーでの録画ができます。 <small>注)外部センサーでの録画には、別売のファンクションアダプターが必要です。</small> ◇ 「録画スケジュール」の設定が「M:検知録画」に設定されているが、「動体検知設定」、「センサー設定」が設定されていない。 もしくは、設定されているが、検知していない状態である。 → 故障ではありません。動体検知設定もしくはセンサー設定がされていれば、検知した時点で録画開始します。 <small>注)センサー設定されていても、別売のファンクションアダプターに外部センサーを接続しないと正常に作動いたしません。</small>
動体検知設定をしているが、カメラの映像が動いても録画しない	◇ 「録画スケジュール」が「-:録画しない」になっている。 → 「録画スケジュール」で、設定する時間帯の録画設定を「M:検知録画」にしてください。 ◇ 「動体検知設定」の「エリア設定」で検知したい場所がエリア設定されていない。 → 「動体検知設定」の「エリア設定」で検知したい場所にブロックをあわせエリア設定をしてください。
「STOP-OVERWRITE DISABLE」の文字が点滅し、録画ができない また、ボタン操作ができない	◇ 「HDD設定」の「自動上書き」が「いいえ」に設定されていて、HDDの使用率が100%になっている。 → 故障ではありません。「自動上書き」の設定が「いいえ」になっている場合、HDDの使用率が100%になった時点で、録画がストップし全てのボタンがロック状態になります。 「メニュー」ボタンを長押しすると、ロックが解除され「メニュー」画面が表示されます。「HDD設定」の「自動上書き」を「はい」に変更すると録画(録画待機)できます。

## 故障かな？と思ったとき

症状	原因と処置
外部センサーを接続していないのに、検知録画が開始される	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 「録画スケジュール」が「M:検知録画」に設定されていて、「センサー設定」のいずれかのチャンネルが「NORMAL-CLOSE」になっている。 → 外部センサーを接続しない場合は、「センサー設定」の全てのチャンネルを「未接続」に設定してください。</li> <li>◇ 「録画スケジュール」が「M:検知録画」に設定されていて、「動体検知設定」のいずれかのチャンネルの感度及びエリアが設定されている。 → 「録画スケジュール」の「M:検知録画」は、動体検知による録画と外部センサーによる録画の設定が共通になっています。</li> </ul>
ライブ画面の状態でも自動的に録画にならない また『録画』ボタンを押しても「RECORD FAULT」と表示され録画できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 「カメラ設定」の「録画」が全チャンネル「OFF」に設定されている。 → 録画するチャンネルの「カメラ設定」を「ON」にしてください。</li> </ul>
録画中に1画面表示、画面切替ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 「録画設定」が「QUAD」に設定されている。 → 「QUAD」は4チャンネルのカメラ映像を一つの映像として録画する設定です。「録画設定」を「EACH」に設定すると、1画面表示および録画中の画面切替ができます。</li> </ul>
早送り／巻き戻し再生中に映像が乱れるようになる	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 記録されたデータを高速処理しているため、映像が乱れることがありますが、故障ではありません。</li> </ul>
サーチリストで時間を指定したが、その時間から再生できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 録画されている時間を指定していない。 → 指定した時刻に録画データが無い場合は、直後のデータを再生します。全データの一番最後の時刻より未来の時刻を指定した場合は、「NO DATA」と表示し、ライブ画面に戻ります。</li> </ul>
接続したカメラが1台にもかわらず、録画した映像が、コマ飛びしているように再生される	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 「カメラ設定」において、カメラを接続していないチャンネルの「録画」が「ON」に設定されている。 → 「カメラ設定」の「録画」が、全チャンネル「ON」に設定されている場合、カメラが接続されていないチャンネルにおいても、録画時にフレームが使用されます。そのため、カメラの接続が1台にもかわらず録画時にカメラ4台分のフレームが使用されます。 カメラを接続しないチャンネルの「録画」設定を「OFF」にすることをおすすめします。</li> </ul>
マイクを接続し、また音声入力に接続しているが、録音されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 「システム設定」の「録音」の設定が、「OFF」になっている。 → 「システム設定」の「録音」の設定を、「ON」にしてください。</li> </ul>
マイクを接続し、また音声入力に接続して録音しているが、ライブ画面・再生中に音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 「システム設定」の「ミュート」の設定が、「ON」になっている。 → 「システム設定」の「ミュート」の設定を、「OFF」にしてください。</li> </ul>
マイクを接続し、また音声入力に接続して録音したデータを再生すると映像がスムーズに再生されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 音声録音された映像を再生すると、条件によっては映像がスムーズに再生されなかったり、止まったりする場合がありますが、故障ではありません。</li> </ul>
「自動上書き」の設定を「(いいえ)」にしても録画が継続される	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ HDDの使用率が100%未満である。 → 「自動上書き」の設定を「(いいえ)」にした場合、HDDの使用率が100%になった時に録画が停止します。 また、上書き録画をしている途中で「(いいえ)」に変更しても、HDDの使用率が100%になるまで録画は継続します。(100%になった時点で録画が停止します。)</li> </ul> <p><small>注) 上書きになった時点で、「HDD使用容量」の表示は、「0MB(0%)」から始まります。表示は「0MB(0%)」になりますが、上書きされていない部分のデータは残っています。</small></p>

# 仕 様

項目	仕様
型式	DVR-S110
圧縮方式	M-JPEG
画面解像度	720×480
録画解像度	640×224
録画フレーム数	最大 30 (フレーム/秒)
フレームレート	30/15/10/7/5/4/3/2/1 (フレーム/秒)
映像入力	1.0 Vp-p 75Ω 4ch(BNC)
映像出力	1.0 Vp-p 75Ω 2ch(BNC)
音声入出力	RCA入出力
記録媒体(容量)	ハードディスク(250GB)
録画画質設定	3段階 高/中/低
画質調整	明度/コントラスト/彩度
センサー入力	4系統(N.O/N.C 設定可) ※ファンクションアダプター(別売)接続時
アラーム出力	1系統(N.O) ※ファンクションアダプター(別売)接続時
使用温度範囲	+5~+40°C
電源	専用A Cアダプター( DC12V 4A )
消費電力	約20W
外形寸法	250mm(W)×195mm(D)×60mm(H)
質量	約2.6kg

## 愛情点検



### 長年ご使用の本機の点検を!!

このような  
症状は  
ありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- コゲくさい臭いがする
- ビリビリと電気を感じる
- その他の異常や故障がある

お願い

故障や事故防止のため、差し込みプラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。  
点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

